



X 教員一覧

1 教員一覧

デザイン学部		看護学部	
職位・コース	教員名	職位・領域	教員名
学長	中島 秀之	教授・小児	松浦 和代
教授・人間空間	椎野 亜紀夫	教授・在宅	菊地 ひろみ
教授・人間空間	齊藤 雅也	教授・成人	川村 三希子
教授・人間情報	石井 雅博	教授・母性	荒木 奈緒
教授・人間情報	安齋 利典	教授・成人	卯野木 健
教授・人間情報	柿山 浩一郎	教授・成人	小田 和美
教授・人間空間	西川 忠	教授・老年	貝谷 敏子
教授・人間情報	藤木 淳	教授・地域	喜多 歳子
教授・人間情報	細谷 多聞	教授・基礎	定廣 和香子
教授・共通教育	松井 美穂	教授・管理	佐藤 ひとみ
教授・人間情報	三谷 篤史	教授・基礎	樋之津 淳子
教授・人間空間	山田 良	准教授・小児	加藤 依子
教授・人間情報	若林 尚樹	准教授・成人	菅原 美樹
准教授・人間空間	大島 卓	准教授・在宅	高橋 奈美
准教授・人間空間	片山 めぐみ	准教授・老年	原井 美佳
准教授・人間空間	金子 晋也	准教授・基礎	檜山 明子
准教授・人間情報	金 秀敬	准教授・成人	藤井 瑞恵
准教授・人間空間	小林 重人	准教授・地域	本田 光
准教授・人間空間	小宮 加容子	准教授・老年	村松 真澄
准教授・人間空間	武田 亘明	准教授・精神	守村 洋
准教授・人間情報	張 浦華	講師・母性	石引 かずみ
准教授・共通教育	並木 翔太郎	講師・精神	伊東 健太郎
准教授・共通教育	丸山 洋平	講師・母性	岡 園代
准教授・人間空間	森 朋子	講師・管理	鬼塚 美玲
准教授・人間空間	山田 信博	講師・成人	工藤 京子
准教授・人間情報	横溝 賢	講師・母性	黒田 紀子
講師・人間空間	石田 勝也	講師・基礎	武富 貴久子
講師・人間情報	大淵 一博	講師・小児	牧田 靖子
講師・人間空間	須之内 元洋	講師・基礎	三戸部 純子
講師・人間情報	福田 大年	講師・管理	矢野 祐美子
講師・人間情報	松永 康佑	講師・母性	山本 真由美
助教・人間空間	坪内 健	特任講師・成人	山出 誓子
助教・人間情報	矢久保 空遥	助教・地域	市戸 優人
助教・人間情報	吉田 彩乃	助教・母性	大友 舞
		助教・母性	久保田 祥子
		助教・成人	栗原 知己
		助教・地域	近藤 圭子
		助教・成人	齋 若奈
		助教・在宅	坂本 結城
		助教・基礎	渋谷 友紀
		助教・地域	田仲 里江
		助教・老年	中田 亜由美
		助教・成人	平山 憲吾
		助教・基礎	吉田 実和
		助手・基礎	高橋 葉子
AITセンター			
職位	教員名		
教授	高橋 尚人		
助教	星野 聖太		



2 教員業績一覧

デザイン学部

中島 秀之

<学術論文> 1.Hideyuki Nakashima. Knowledge representation in Prolog/KR. In Proc. of 1984 International Symposium on Logic Programming. IEEE, 1984./2.Hideyuki Nakashima, Stanley Peters, and Hinrich Schuetze. Communication and inference through situations. In Proc. of IJCAI-91, pages 76-81, 1991./3.Hideyuki Nakashima and Yasunari Harada. Situated disambiguation with properly specified representation. In Kees van Deemter and Stanley Peters, editors, Semantic Ambiguity and Underspecification, pages 77-98. CSLI Publications, 1996./4.Hideyuki Nakashima, Itsuki Noda, and Kenichi Handa. Organic programming for complex systems. In Proc. of Poster Session of Fifteenth International Joint Conference on Artificial Intelligence, page 76. IJCAI, Aug. 1997./5.Hideyuki Nakashima, Hitoshi Matsubara, Ichiro Osawa. Causality as a key to the frame problem. Artificial Intelligence, 91(1):33-50, 1997./6.Hideyuki Nakashima. AI as complex information processing. Minds and Machines, 9(1):57-80, 1999./7.Hideyuki Nakashima. Grounding to the real world - architecture for ubiquitous computing -. In Springer LNAI 2871 Foundations of Intelligent Systems, pages 7-11, Oct. 2003. ISMIS 2003 Invited Talk./8.Hideyuki Nakashima Eastern View in Science - Theorists' View vs. Agents' View -. American Association for the Advancement of Science (AAAS 2005), Washington DC, February, 2005/9.Hideyuki Nakashima, Masaki Suwa, Haruyuki Fujii: Endo-System View as a Method for Constructive Science, Proc. 5th International Conference of the Cognitive Science (ICCS 2006), pp. 63-71 (2006) (pdf)/10.Hideyuki Nakashima: Cyber-Assisting Real World with Ambient Intelligence and Semantic Computing . Invited Talk, Proc. IJCAI-07, p. xiii (2007) /11.Hideyuki Nakashima: Cyber Assist Project for Ambient Intelligence, in Advances in Ambient Intelligence, IOS Press, pp. 1-20, 2007/12.Hideyuki Nakashima: Design of Constructive Design Process, Special Issue of Japanese Society for the Science of Design, Vol 16-2, What is "What's the Design?", pp. 7-12, 2009. /13.Hideyuki Nakashima, Hamid Aghajan, Juan Carlos Augusto (Eds.): Handbook of Ambient Intelligence and Smart Environments, Springer, 2009/14.Nakashima, Fujii, Suwa: Designing Methodology for Innovative Service System, Proc. ICServ2013, pp.187-192, 2013/15.Hideyuki Nakashima, Hitoshi Matsubara, Keiji Hirata, Yoh Shiraishi, Shoji Sano, Ryo Kanamori, Itsuki Noda, Tomohisa Yamashita, Hitoshi Koshiba: Design of the Smart Access Vehicle System with Large Scale MA Simulation, In proceedings of the 1st International Workshop on Multiagent-based Societal Systems (MASS2013), (May. 2013).

<著書> 1.計算的思考ってなに？ーコンピュータサイエンティストのように考える（共著、2022、近代科学社）

<所属学会・研究会> 人工知能学会／情報処理学会／日本認知科学会／PRICAI／サービス学会／日本ソフトウェア科学会／観光情報学会／日本工学アカデミー会員／日本工学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 理事（2022年1月1日～2023年12月31日、産学連携推進機構）／未来AI研究センター顧問（2022年4月1日～2023年3月31日、公立ほこだて未来大学）／未踏事業審査委員会委員（2022年4月1日～2023年3月31日、情報処理推進機構）／LIFE2022運営幹事学会（日本生活支援工学会）大会長（2022年4月1日～2023年3月31日、日本生活支援工学会）／取締役会長（2022年4月1日～2024年3月31日、未来シェア）／社会システムデザインセンター社員及び副理事長（2022年4月1日～2023年3月31日、法人社会システムデザインセンター）／国立障害者リハビリテーションセンター研究所評価委員会委員（2022年4月1日～2024年3月31日、国立障害者リハビリテーションセンター研究所）／公立大学法人会津大学参与会参与（2022年4月1日～2024年3月31日、公立大学法人会津大学）／北海道大学電子科学研究所 外部評価委員（2022年4月1日～2024年3月31日、北海道大学）／一般社団法人日本ディープラーニング協会 有識者会員（2022年4月1日～2024年3月31日、一般社団法人日本ディープラーニング協会）／北海道大学電子科学研究所 外部評価委員（2022年4月1日～2024年3月31日、北海道大学）／トヨタ「技術者の一日」講師（2022年8月1日～



2022年8月2日、トヨタ自動車株式会社) / Kフォーラムの開催に係る講師 (2022年8月25日～2022年8月27日、公益財団法人栢森情報科学振興財団) / CREST「共生インタラクション」領域シンポジウム登壇 (対談・総合討論)「テクノロジーの発展と「学び」の変化: 人間は機械によって「学び」を加速させられるか?」 (令和4年8月31日、国立研究開発法人科学技術振興機構) / 『AI白書2023』編集委員長 (2022年9月1日～2023年3月30日、株式会社角川アスキー総合研究所) / 「さらなる100年を見据えたサップロの防災とAI」基調講演・パネルディスカッション登壇「AI・IT活用へ社会をデザインすべき」 (令和4年9月12日、札幌市) / 市立札幌旭丘高等学校 講演会講師「AI=深層学習+記号推論」 (令和4年9月29日、札幌市教育委員会) / 日本学士院 合同談話会講師「AIと人間社会」 (令和4年10月3日、日本学士院) / 「第11回ホームホスピス全国大会in札幌」講演会 講師「医療・福祉の未来予想図」 (令和4年10月29日、一般社団法人全国ホームホスピス協会) / NEDO技術委員 (2022年12月1日～2024年3月31日、NEDO) / 北海道議会議員講演会 講師「新たな公共交通への取組み」 (令和4年12月14日、北海道議会) / 「Innovators Under 35 Japan」審査員「U35イノベーターたちへ」 (令和4年12月15日、株式会社角川アスキー総合研究所、MITテクノロジーレビュー IU35事務局) / 一般社団法人新雪 理事 (2023年1月10日～2024年3月31日、一般社団法人新雪) / 2022年度青年研修パキスタン「ICT推進によるDX実践」の開催に係 講師「DX Japan and AI AI Researcher's View」 (令和5年1月31日、株式会社北海道アルバイト情報社、ジョブキタ人材サービス事業部) / 札幌市主催高度エンジニア発掘・育成事業「STANDOUT」 特別コメンテーター (令和5年2月12日、株式会社シーラクス) / 札幌市次世代公共交通システム研究会委員 (2023年2月20日～2024年3月31日、札幌市まちづくり政策局) / 「スマートモビリティ地域シンポジウム」基調講演講師「AIを活用した地域の公共交通の新たな展開について」 (令和5年2月28日、株式会社Piic) / 札幌商工会議所2022年度医療・ヘルスケアビジネス創出事業 講師「AI技術×ポジティブヘルス増進」～もみじ台団地で進める看護MaaSの取組と今後の可能性～ (令和5年3月15日、札幌商工会議所) / DX白書有識者委員会委員「コラム「DXとAI」」 (承認日～2023年3月31日、情報処理推進機構) / 戦略的創造研究推進事業における分野別研究領域評価委員 (ICTイノベーション分野) (承認日～2024年3月31日、国立研究開発法人科学技術振興機構) / 札幌国際芸術祭実行委員会副会長 (承認日～2024年3月31日、札幌国際芸術祭実行委員会事務局) / 会長 (承認日～2024年3月31日、北海道MaaS推進研究会) / NoMaps実行委員会 顧問 (承認日～2024年3月31日、NoMaps実行委員会) / 「Sapporo AI Lab」エグゼクティブ・アドバイザー (承認日～2023年3月31日、Sapporo AI Lab、一般社団法人さっぽろ産業振興財団 IT・クリエイティブ産業振興部) / 日本ソフトウェア科学会名誉会員 (日本ソフトウェア科学会)

椎野 亜紀夫

<学術論文> 1. 椎野亜紀夫: 北海道胆振東部地震発生後の集合住宅居住者の都市公園水道施設利用に関する一考察 (単著、2022年5月、ランドスケープ研究、Vol.85、No.5、pp.567-572) / 2. 櫻井善文・矢部和夫・片桐浩司・椎野亜紀夫: 日本の寒冷地小河川におけるクサヨシ除去による沈水植物復元の検証 (共著、2022年11月、湿地研究12 (1)、pp.73-87)

<学会発表> 1. AI 技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデル (共同、LIFE2022、2022年8月)

<学会役員就任状況> 日本造園学会 (北海道支部副支部長 (2017年～現在)) / 日本造園学会 (ランドスケープ作品選集委員会委員 (2020年～現在))

<所属学会・研究会> 日本造園学会 / 日本都市計画学会 / 日本建築学会 / こども環境学会 / 日本博物館協会 / 環境情報科学センター

齊藤 雅也

<学術論文> 1. 建築家 上遠野徹「札幌の家・自邸」の冬季・夏季の熱環境に関する調査研究 (共著、2022年6月、日本建築学会技術報告集、第28巻、第69号、pp.751-756) / 2. 想像温度による熱中症危険度の判定可能性に関する研究 -北海道4年の調査結果を用いた分析- (共著、2022年11月、日本建築学会環境系論文集、第87巻、第801号、pp.750-758) / 3. 自然災害の復旧・復興期における被災者の自助・共助を醸成する公助のデザイン (共著、2023年3月、日本建築学会環境系論文集、第88巻、第805号、pp.214-223)



＜著書＞1.季節を味わう住みこなし術 「ちょいケア」で心地よいライフスタイルに大変身！－ 日本建築学会編（共著、2022年9月、技報堂出版）

＜学会発表＞1.AI 技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデル（共同、2022年8月、LIFE2022札幌（第21回日本生活支援工学会大会）、3A1-A2、札幌市立大学（オンライン）、pp.292-293、2022年8月）／2.訪問リハビリMaaSによる社会実験（共同、2022年8月、LIFE2022札幌（第21回日本生活支援工学会大会）、3A1-A5、札幌市立大学（オンライン）、pp.300-303、2022年8月）／3.動物園のバイオクライマティックデザイン（共同、2022年9月、日本建築学会大会学術講演会（選抜梗概）、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.961-964）／4.出身国・地域が異なる住まい手に適応した室内気候デザインの研究 冬季の札幌における中国人と日本人の想像温度・調整行動について（共同、2022年9月、日本建築学会大会（北海道）学術講演梗概集（選抜梗概）、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.949-952）／5.トカゲとシダの生態に基づくヒトの室内気候デザインの研究（共同、2022年9月、日本建築学会大会学術講演梗概集（選抜梗概）、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.953-956）／6.中学校における住環境教育の実践と授業内容の検証手法に関する研究（共同、2022年9月、日本建築学会大会学術講演梗概集（選抜梗概）、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.957-960）／7.現有備品を活用した寒冷地避難所のデザイン提案 秋・冬季夜間の就寝環境での被験者実験（共同、2022年9月、日本建築学会大会学術講演梗概集（選抜梗概）、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.1155-1158）／8.バイオクライマティックデザインのための「木漏れ日」感をもたらす屋外・室内空間の環境条件 札幌での秋季の被験者実験を通して（共同、2022年9月、日本建築学会大会学術講演梗概集、北海道科学大学（オンライン発表）、pp.861-862）／9.夏季のオープンクーリングによる住宅の室内気候 その1 札幌にあるモデル住宅の実測調査（共同、2022年11月、日本太陽エネルギー学会講演論文集、福井県国際交流会館、pp.169-172）／10.夏季のオープンクーリングによる住宅の室内気候 その2 東京にある住宅の熱環境実測と住まい手の申告調査.（共同、2022年11月、日本太陽エネルギー学会講演論文集、福井県国際交流会館、pp.173-176）／11.夏季のオープンクーリングによる住宅の室内気候 その3 札幌にあるモデル住宅の室内気候と体感評価（共同、2022年11月、日本太陽エネルギー学会講演論文集、福井県国際交流会館、pp.177-180）／12.地域の気候風土を活かす「住みこなし」の想像温度による診断 その1 夏季夜間の環境調整行動、熱環境・睡眠の満足度と心・体の疲労度（共同、2023年3月、日本建築学会中国支部研究報告集、第46巻、pp.435-438、広島大学）／13.地域の気候風土を活かす「住みこなし」の想像温度による診断 その2 過去・現在・未来の温度想像力と熱環境・睡眠の満足度、心・身体の疲労度（共同、2023年3月、日本建築学会中国支部研究報告集、第46巻、pp.439-442、広島大学）／14.地域の気候風土を活かす「住みこなし」の想像温度による診断 その3 札幌・福山・熊本における夏季の想像温度と実際温度の差異と経日変化（共同、2023年3月、日本建築学会中国支部研究報告集、第46巻、pp.443-446、広島大学）

＜学会座長就任状況＞日本建築学会 本部（大会学術講演会（2000～現在、2回／年程度））／日本建築学会 北海道支部 支部研実行委員会（2022年度実績:1回（オンライン）委員長（2022～2023年度））／日本太陽エネルギー学会（全国大会（2006～現在、1回／年程度、不定期）2022年度実績:1回（対面））

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会環境系論文集（2022年度実績:2本）／2.日本建築学会技術報告集（2022年度実績:1本）

＜学会役員就任状況＞日本太陽エネルギー学会（理事（2022～23年度））／空気調和・衛生工学会（代議員（2021～22年度））／日本建築学会地球環境委員会（幹事（2021～22年度））／日本建築学会地球環境委員会 環境ライフスタイル普及小委員会（主査（2021～22年度））／日本建築学会 熱環境委員会バイオクライマティックデザイン小委員会（委員（2001～現在））／空気調和・衛生工学会 北海道支部（運営委員（2013～2022年度））／日本建築学会 北海道支部 環境工学専門委員会（委員（2001～現在、途中、主査・幹事））

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本デザイン学会／空気調和・衛生工学会／日本太陽エネルギー学会／日本感性工学会／日本看護科学学会／日本公衆衛生学会／LowEx. Net (Network of International Society for Low Exergy Systems in Buildings)／PLEA (Passive and Low Energy Architectures)

＜講演会・講習会活動＞ハビタッドデザイン ヒトも、動物も、植物も「暮らし×住み処「目にみえない世界」をデザインする」2022年12月8日、PSオランジュリ（熊本）／文部科学省スーパーサ



イェンスハイスchool (SSH) 事業 SS特別講座 講師「ペットボトルハウスで考える住まいの温・涼デザイン」2023年2月3日、北海道旭川西高等学校) / 文部科学省スーパーサイエンスハイスchool (SSH) 事業 サイエンスセミナーIV 講師「札幌市立大学の紹介、建築環境学とは？」2023年2月4日、北海道旭川西高等学校) / これからの医療とケアを考える「オレンジリビングベースのABW (Activity Based Working)」2023年2月26日、PSグループ) / BIS養成講習会 (北海道建築技術協会) / BIS更新講習会 (北海道建築技術協会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞卒業論文等顕彰事業委員会 環境系専攻部会・委員 (卒論・修論審査) 「」 (2022年4月～6月、一般社団法人 日本建築学会) / 環境工学専門委員 (支部研究集会) 「日本建築学会 会長講演」 (2022年4月～6月、日本建築学会 北海道支部) / 登録建築物エネルギー消費性能評価機関・任意評定実施機関/評価員・評定員「」 (2022年4月～2023年3月、(財)北海道建築指導センター) / 地球環境本委員会・幹事 (研究集会運営) 「脱炭素化とアジア建築の未来 (企画)」 (2022年6月～9月、一般社団法人 日本建築学会) / 理事 (専門家向けハンドブックの編纂) 「新太陽エネルギーハンドブック (仮称)」 (2022年6月～現在、一般社団法人 日本太陽エネルギー学会) / BIS認定事業に係る試験講習委員会 (講習会 講師) 「開口部の計画、涼房・防暑の計画」 (2022年9月29日、(社)北海道建築技術協会) / 幹事 (オンラインセミナー運営) 「NY州 (大学キャンパス) のZEBについて」 (2022年10月13日、Passive and Low Energy Architecture日本支部) / 環境工学委員会 バイオクライマティックデザイン小委員会 (セミナー運営) 「バイオクライマティックデザイン 50の言葉」 (2022年10月～12月、日本建築学会 本部) / 地球環境本委員会 環境ライフスタイル普及小委員会・主査 (研究集会の運営) 「季節を味わう住みこなし術」 (2023年1月～3月、一般社団法人 日本建築学会) / 北海道支部 常任幹事 (専門家向けセミナー運営) 「脱炭素地域づくりセミナー」 (2023年2月～3月、公益社団法人空気調和・衛生工学会) / パッシブ換気システムを備える住宅の専門家・顧問 (セミナー運営) 「北海道から本州への技術移転を」 (2023年2月20日、パッシブシステム研究会、ソトダン21)

石井 雅博

＜所属学会・研究会＞Vision Sciences Society / 日本視覚学会 / 日本光学会 / 日本感性工学会 / 日本バーチャルリアリティ学会 / 芸術科学会 / 映像情報メディア学会 / 電子情報通信学会 / 情報処理学会
 ＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞視覚科学技術コンソーシアム (幹事)

柿山 浩一郎

＜学会発表＞1. BtoB企業製品のユーザビリティ評価の特徴 (口頭発表) (共同、日本デザイン学会誌 第69回研究発表大会概要集2022 セッションID:5B-06、pp.166-167 2022年6月) / 2. テキストコミュニケーションにおける意図・感情伝達を円滑にする飾り文字の研究 (共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2023 演題番号01、pp.1-2 2023年3月) / 3. 撮影意識が写真の質に対する影響 (共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2023 演題番号04、pp.7-8 2023年3月)

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会 第69回春季大会 (2022年6月24日～26日、日本デザイン学会) / 日本感性工学会 感性フォーラム札幌2023 (2023年3月5日、日本感性工学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本感性工学会論文誌 (2件、日本感性工学会 (論文査読))

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会 (研究推進委員会、委員長) / 日本デザイン学会 (梗概集編集委員会、委員) / 日本デザイン学会 (理事) / 日本感性工学会 (理事) / 日本感性工学会 (論文審査委員会、委員) / 日本感性工学会 (北海道支部、支部長) / 日本感性工学会 (感性インタラクション研究部会 部会長)

＜学術集会運営＞第69回日本デザイン学会春季研究発表大会2022 (日本デザイン学会) / 第27回バーチャルリアリティ学会大会 (バーチャルリアリティ学会) / 感性フォーラム札幌2023 (日本感性工学会 北海道支部、感性インタラクション研究部会)

＜所属学会・研究会＞日本感性工学会 / 日本デザイン学会 / 日本教育工学会

＜講演会・講習会活動＞第6回クレイモデリングセミナー2022 運営

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞低床車両デザイン選考委員 (低床車両のラッピング広告事業を行う上での広告ガイドライン作成) ((財)札幌市交通事業振興公社) / NUDAカレッジトライアル講座運営 (NPO法人 北のユニバーサルデザイン協議会)



西川 忠

＜学会発表＞1.勇払平野に残るトーチカの構造調査（共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、95巻、2022年6月）／2.既存住宅市場活性化に向けた住宅外装の経年変化に対する恕限度の研究（共同、日本建築学会大会学術講演、2022年7月）／3.際的な視野からの補強コンクリートブロック造の可能性の研究 その12 フィリピンにおける補強コンクリートブロック造構造基準作成の背景と枠組み（その12～17）（共同、日本建築学会大会学術講演、2022年9月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会（2件、日本建築学会構造系論文集）／2.日本コンクリート工学会（40件、日本コンクリート工学会年次大会）

＜学術集会運営＞日本コンクリート工学会年次大会（日本コンクリート工学会）

＜講演会・講習会活動＞日本コンクリート工学会北海道支部講演会「北海道のコンクリート秘話」（2022年5月20日、日本コンクリート工学会北海道支部）／北海道建築技術協会 建築診断研究会セミナー「道内のコンクリート遺産」（2022年9月13日、北海道建築技術協会）／日本コンクリート工学会北海道支部出前講座「臨床建築学入門」（2022年10月5日、日本コンクリート工学会北海道支部）／インフラメンテナンス国民会議「公共施設の管理に従事する町村職員のための建物診断セミナー」（2022年10月24日、インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラム）／浦白町「うらうすの魅力再発見とまちづくり～建物・自然・歴史～」（2022年10月26日、西川研究室・浦白町共催）／上級学校セミナー「現代のスーパーテクノロジー建築とトンデモ建築」（2022年11月9日、札幌市立新川高等学校）／SCU公開講座「建築と雪を考える」（2022年12月14日、札幌市立大学）／建築関係訴訟連絡協議会セミナー「鉄筋コンクリート造の法令上悩ましいこと」（2023年1月25日、札幌地方裁判所）／「赤平インスタレーション展」における講演「炭鉱遺産を伝えるための技術的課題」（2023年2月26日、赤平市教育委員会）／コンクリート診断士更新講習委員（2018年～現在）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞技術アドバイザー（2022年9月1日～、丸彦渡辺建設株）

藤木 淳

＜学術論文＞1.植物になったかのような疑似体験により観察者の共感を向上させる手法の開発（共著、2022年6月、芸術科学会論文誌）／2.選択に関連する視覚刺激が感情に与える影響（共著、2022年7月、日本感性工学会論文誌21号）

＜著書＞1.札幌市立北都小学校×フジ森 活動を振り返って（共著、2022年4月、札幌アーティスト・イン・スクール事業 おとどけアート2021記録集）／2.球体の万華鏡壁（Kaleidowall of Sphere）（共著、2022年6月、芸術科学会誌：DiVA第50号）／3.選択に関連する視覚刺激が感情に与える影響（共著、2022年7月、日本感性工学会論文誌21号）／4.『おいかけっこ』『1フレーム』『夜の朝顔』『オンとオフ』—非接触で体験可能な参加型作品—（単著、2022年9月15日、SCU JOURNAL OF DESIGN & NURSING 2022 札幌市立大学論文集）／5.cellroid2: 一自律的に図形を形成する点群 CG—（共著、2022年9月15日、SCU JOURNAL OF DESIGN & NURSING 2022札幌市立大学論文集）

＜作品発表＞1.P055E5510N25（単独、2022年芸術科学会誌DiVA53号 藤木淳 新作披露展2022（札幌市立大学））

＜学会発表＞1.色眼鏡インターフェースを用いたゲーム設計 ゲームを通じた新たなコミュニケーション体験の創造（共同、日本デザイン学会 第69回春季研究発表大会、2022年6月26日）／2.P055E551025（単独、札幌市立大学・藤木淳 新作披露展2022、2022年9月5日～10月14日）／3.Rhodopsins（共同、東京ゲームショウ2022 インディーゲーム出展、2022年9月15日～18日）／4.ルールを解くデジタルジグソーパズルの制作（共同、インタラクショ2023、2023年3月10日）／5.看護教育のための血圧測定を入力インターフェースとして用いたゲームの試作（共同、インタラクショ2023、2023年3月10日）／6.Anisan Quest:位置情報を含む任意データに対する レトロRPGゲーム風ビジュアライズ手法（共同、インタラクショ2023、2023年3月10日）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.情報処理学会論文誌ジャーナル（1件、情報処理学会）

＜学会役員就任状況＞日本バーチャルリアリティ学会2022年全国大会（展示委員）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本バーチャルリアリティ学会／芸術科学会／共創学会／日本看護科学学会／情報処理学会

＜講演会・講習会活動＞札幌国際芸術祭2024 第1回「教育喫茶」における雪の結晶プログラミングのレクチャー「これからの教育と芸術・アートを繋ぐ」（2023年2月18日、札幌国際芸術祭2024）



＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞展示委員（2022年4月以降、日本バーチャルリアリティ学会）／札幌国際芸術祭2024「SIAFスクール」プロジェクトリーダーとして監修・技術協力（2022年10月以降、札幌国際芸術祭2024）／トリック×イリュージョン展のための作品制作（2022年11月以降、北海道立近代美術館）

細谷 多聞

＜学術論文＞1.地球の視野を獲得するための高高度空間の芸術利用（共著、2022年4月31日、環境芸術学会、環境芸術第25号）／2.あそびを作品に展開する試み-豊かなあそびを促すためのデザイン-（共著、2023年3月31日、日本デザイン学会、デザイン学研究作品集 2022年、28巻、1号）

＜作品発表＞1.「けいとでおえかき」と「Paseoと糸と〇〇と．．．」（共同、2022年6月、札幌駅総合開発）／2.「にんにんどろ～ん、にんじゃでござる」（共同、2022年7月、札幌駅総合開発）／3.「福がこささる しあわせ来ちゃっ!？」と」（共同、2022年11月、第28回芸術の森地区文化祭（芸術の森美術館））／4.ヒカリでお絵かき（共同、2023年2月、こころとカラダのライフデザイン）

＜学会発表＞1.デザイン専門教育における実践機会の創出（共同、日本デザイン学会 第69回春期研究発表大会8D-03、2022年6月25日・26日）／2.誰もが楽しむことができる遊びの検証-遊び「けいとでおえかき」の実施報告-（共同、日本デザイン学会 第69回春期研究発表大会PA-21（ポスター発表）、2022年6月26日）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第69回日本デザイン学会春季研究発表大会（ベストプレゼンテーション賞選定委員）／2.2022年度デザイン学研究作品集（6件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（2022～2024年度作品審査委員会、委員長（学会理事））

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会、環境芸術学会

＜講演会・講習会活動＞講義「さわって楽しい遊び」と遊び「びりびりわしゃわしゃ」実施「夕張市民講座「びりびりわしゃわしゃ」」（2022年12月2日、夕張市教育委員会）

松井 美穂

＜所属学会・研究会＞日本英文学会／日本英文学会北海道支部／日本アメリカ文学会／日本ウィリアム・フォークナー協会／Carson McCullers Society／アメリカ学会／カナダ文学会／文学と評論社

三谷 篤史

＜学会発表＞1.食事介護の基礎的スキルを学習可能な食事介護シミュレータの開発（共同、第23回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会（SI2022）2022、12.14-16 幕張メッセ 国際会議場、2022年12月）

＜所属学会・研究会＞日本ロボット学会／日本機械学会／アメリカ電気電子学会（IEEE）/ロボティクス・オートメーション部門（RAS）およびパワー・エナジー部門（PES）／精密工学会／計測自動制御学会／日本デザイン学会／看護理工学会／日本感性工学会／日本トライボロジー学会

＜講演会・講習会活動＞「ロボットがえがく未来の社会」ワークショップ「ワタシ的ライフデザイン」アップデート」（2023年2月11日～12日、COI-NEXT こころとカラダのライフデザイン共創拠点北海道大学 JPMJPF2108）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞あつまれ！ロボット学校大開放！の監修「夏の特別展2022」（2022年7月26日～8月21日、札幌市青少年科学館）

山田 良

＜作品発表＞1.南区芸術祭2022/黒板の森（単独2022年9月、北海道札幌市）／2.北海道の建築展／Infinite Landscape／水・光（単独2022年9月、北海道札幌市）／3.北海道の建築展／Cube Installation／竹山実の世界へ近づこうとする試み（共同2022年9月、北海道札幌市）／4.札幌溪仁会リハビリテーション病院／Soen Village（単独2023年3月、北海道札幌市）／5.さっぽろチカホ／Shelf Byway／シーニックバイウェイ北海道（単独2023年3月、北海道札幌市）

＜学会発表＞1.designboom（単独、Designboom（イタリア）、2022年9月）／2.ARCHDAILY（単独、ARCHDAILY（USA）、2022年10月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.環境芸術（1件、環境芸術学会）



＜学会役員就任状況＞JIA日本建築家協会（北海鋼機デザインアワード 審査委員長）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／環境芸術学会

＜講演会・講習会活動＞関口勇揮記念美術館 屋外展「関口勇揮 10の解釈とインスタレーション」
（2022年7月 2週間）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞審査委員長「北海鋼機デザインアワード」（2022年5月、JIA日本建築家協会）／審査委員長「支部共通建築設計競技」（2022年7月 2週間、日本建築学会）／展示企画・運営、空間作品提案「北海道の建築展22」（2022年7月～9月、JIA日本建築家協会）／展示企画、空間作品提案「南区芸術祭2022」（2022年7月～9月、札幌市南区）／展示企画・支援「さっぽろアートステージ2022 アートストリート」（2022年11月、さっぽろアートステージ実行委員会事務局）／展示企画、待合ロビー空間デザイン提案（2023年3月、札幌リハビリテーション病院）／展示企画、展示会場デザイン提案「チカホ「シーニックバイウエイ北海道展」」（2023年3月19日～1年間、北海道開発局札幌開発建設部）

若林 尚樹

＜学会発表＞1.落書きグラフィックの図的表現による比較分析（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／2.動物の頭部形態の類型化をもとにした工作キットの設計（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／3.地域に密着した地元ブランド構築プロセスの研究（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／4.動物園での印象評価をもとにした案内マップの提案（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／5.動物園での印象評価をもとにした案内 マップの評価分析（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／6.対話型ワークショップにおける療育者のノウハウ抽出の試み（共同、第69回春季研究発表大会（オンライン）、2022年6月）／7.体験プログラムにおける教材としての工作キットの活用（共同、第63回日本動物園水族館教育研究会（北海道札幌市）、2023年1月）／8.触察用ペーパークラフトの開発と提案（共同、第42回研究大会日本視覚障害理科教育研究会（オンライン）、2023年2月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.芸術学論集（Journal of the Society of Art and Design）（1件、芸術学研究会）／2.デザイン学研究作品集（2件、日本デザイン学会）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会（国内学会）会員／こども環境学会（国内学会）会員／感性工学会（国内学会）会員／芸術科学会（国内学会）会員／動物園水族館教育研究会（国内研究会）会員／アジアデジタルアートアンドデザイン学会（国際学会）会員

＜講演会・講習会活動＞1.ペーパークラフトを作ってみよう（5年総合的な学習の時間）「工作ワークショップ事業5年「ペーパークラフトを作ってみよう」」（2022年4月～6月、芸術の森小学校）／2.ペーパークラフトを作ってみよう こんな学校にしたい（4年総合的な学習の時間）「工作ワークショップ事業4年「ペーパークラフトを作ってみよう」」（2022年10月～2023年2月、芸術の森小学校）／3.ワークショップ「ゾウのはなしをしよう」（2022年11月6日、札幌市円山動物園）／4.総合学習、教科科目のための工作キットの教材開発と、それを活用したワークショップ型授業の実施「1年で一番思い出に残ったこと」（2023年1月～3月、藻岩南小学校）／5.ワークショップ「モルもっと知ろう」（2023年3月29日、札幌市円山動物園）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞レバンガ北海道が地域貢献の一環として実施している幼稚園保育園のためのトレーニングに関する絵本の制作「レバンガ北海道×札幌市立大学 産学連携協定」（2021年9月～2022年15月、株式会社レバンガ北海道）／Webデザイナーテキストブック編集委員、Webデザイナー検定委員「CR-ARTS協会委員」（2022年4月～2023年3月、画像情報教育印稿協会）／Septeni Ad Creativeのための「新しい新卒向け企業説明会とは？」のサービスデザインの提案「協同デザインIIにおける企業連携」（2022年10月～2023年1月、Septeni Ad Creative株式会社）／触察用海洋生物組み立てキットの提案、作成「触察用海洋生物組み立てキットの作成」（2022年10月～2023年1月、沖縄美島財団）／航空機により快適でスムーズな利用のためのサービスデザイン「地域産学協力依頼にもとづくデザイン総合実習IVでの協力」（2022年10月～2023年3月、株式会社AIRDO）

大島 卓

＜学術論文＞1.屋上緑化施設の調査事例-札幌市駒岡小学校屋上緑化施設-（単著、2022年10月）／2.敷地構成分析に基づいた動物園展示施設外領域の空間特性の解明（9p,査読中）（単著、2023年3月）



- ＜学術集会運営＞日本造園学会全国大会（公益社団法人日本造園学会）／日本造園学会北海道支部大会（公益社団法人日本造園学会北海道支部）
- ＜所属学会・研究会＞公益社団法人日本造園学会／一般社団法人日本建築学会
- ＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞デザインワークショップの開催・運営「冬みち便り製作事業」（2022年8～11月、札幌市南区土木部維持管理課）

片山 めぐみ

- ＜作品発表＞1.地域コミュニケーション活性化を目指した地域連携型プロジェクトのデザイン（共同、2022年10月、日本教育工学会研究報告集 2022 (3)、pp.168-175）／2.”空間×情報×身体”～メディアミックスで磨く学生と地域の感性～（単独、2022年10月22日、日本デザイン学会第1支部研究会（オンライン開催）<https://jssd-branch1-2022.studio.site/fAsnPcfs/slug>）／3.地域活動における学生のモチベーション向上のためのアクションリサーチ—参加者の出番と居場所の創出—（共同、2023年3月17日、日本デザイン学会第4支部研究会（オンライン開催）<http://jssd.jp/8573>）
- ＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本デザイン学会／日本社会福祉学会

金子 晋也

- ＜学術論文＞1.三笠市炭鉱遺構群の調査研究 旧北炭幌内炭鉱の選炭機の現況と復元的考察（共著、2022年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集 (95)、pp.317-322）／2.シン・モンゼンマチ（共著、2022年7月、日本建築学会建築デザイン、pp.346-347）／3.英国のホール型民家におけるはね出し二階による空間構成の発達過程 日本と欧米諸国における木造建築構法の変遷過程に関する比較研究 その10（共著、2022年7月、学術講演梗概集建築計画 (2022)、pp.1079-1080）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会技術報告集（4件、日本建築学会）
- ＜学会役員就任状況＞日本建築学会北海道支部（常議員・役員会幹事）／日本建築学会北海道支部（歴史意匠専門委員会、会計）／日本建築学会（設計計画・構法計画運営委員会 委員）／日本建築学会（木造構法小委員会 委員・幹事）／日本建築学会（近代建築史小委員会 委員）／日本建築学会（文化的生態的小委員会 委員）
- ＜所属学会・研究会＞日本建築学会／芸術工学会／生活学会／日本在宅ケア学会
- ＜講演会・講習会活動＞札幌啓成高校「総合的な探求の時間」「総合的な学習の時間Future Vision M3（建築って何だろう）特別講座②」（2022年6月30日、札幌啓成高校）／2022年度 北海道ヘリテージマネジメント専門職（第6期）育成講座「登録文化財所見演習」（2022年8月21日、北海道文化遺産活用活性化実行委員会）
- ＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞委員会幹事、委員会の開催・運営「木造建築小委員会若手ワーキング研究会（オンライン）」（2022年4月～2023年3月、日本建築学会木造構法小委員会）／歴史意匠専門委員会の開催・運営・会計、特定課題研究の会計「歴史意匠専門委員会の開催・運営・会計、特定研究課題の会計」（2022年4月～2023年3月、日本建築学会北海道支部歴史意匠専門委員会）／拠点施設の設計・施工「DIYによる拠点施設整備事業」（2022年4月～2023年3月、厚真町まちづくり推進課）／支部役員会運営（常議員幹事として参加）「日本建築学会北海道支部役員会」（2022年6月～2023年3月、日本建築学会北海道支部）／第101回北の民家の会木構法研究会「建築構法に関するレクチャー（オンライン）」（2022年7月16日、北の民家の会）／北海道ヘリテージマネジメント専門職育成講座「登録文化財所見演習」（2022年8月21日、北海道文化遺産活用活性化実行委員会）／北海道における文化的生態的景観に関する研修（2022年9月3日～5日、日本建築学会文化的生態的景観小委員会）／合同研究会の企画・運営「合同研究会（サテライトキャンパス）」（2022年9月6日～9月7日、茨城大学稲用研究室）／札幌市立大学芸術の森キャンパスに関するレクチャー（現地）（2022年9月8日、名古屋市立大学大学院久野研究室）／建築文化週間、会計「「登録有形文化財の保存・活用を体感する」」（2022年10月13日、日本建築学会）／ほっかいどう住宅フェア「北海道の木造建築の調査記録やデザイン事例紹介」（2022年10月15日～16日、ほっかいどう住宅フェア事務局）／大通公園プレイスメイキング実証実験（協力）「大通公園プレイスメイキング実証実験「PARK LIFE LABO 02」」（2022年10月23日、札幌都心プレイスメイキング実行委員会）／東京工業大学那須研究室・鹿児島大学柴田研究室・明星大学斉藤研究室・東洋大学田口研究室による合同研究会の企画・運営「合同研究会（オンライン：9/20,11/30,2/22）」（2022年10月～2023年3月、inter-univ研究会）／函館市の



一棟二戸住宅に関するレクチャー（オンライン）（2022年11月8日、新潟大学大学院松井大輔研究室）
 ／公開研究会（拡大委員会）「近代建築史研究の磁場」司会「実践編 第2回「地域性」の評価指標をめぐって（オンライン司会）」（2022年12月4日、日本建築学会近代建築史小委員会）／2022年度「デザイン学研究 作品集」 2次審査（2023年3月1日、日本デザイン学会）

金 秀敬

＜著書＞1. Towards Value-Driven Experience Design by Minding the Gap between Visual-Olfactory Perception（優秀論文賞受賞論文 Global Award – Innovation | Sensory Perception and Design, 24th International Conference on Engineering and Product Design Education, London UK）（単著、2022年9月、Proceedings of International Conference on Engineering and Product Design Education. DOI number: 10.35199/EPDE.2022.90 ISBN: 978-1-912254-16-3）
 ／2. Influence of Multimodal Integration on Spatial Perception（共著、2022年9月、Proceedings of International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2022）

＜国際会議での発表＞1. Multisensory Integration in Enhancing Affective Experience（International Multisensory Research Forum 2022（於Ulm, Germany）7.4-7, 2022、2022年7月）

＜所属学会・研究会＞日本感性工学会／日本デザイン学会／The Design Society

＜講演会・講習会活動＞オープンキャンパス

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞特別講演会の企画と運営（札幌市立大学）／論文査読（ICED）／論文審査（日本感性工学会）

小林 重人

＜著書＞1. Sustained circulation: A descriptive framework of long-lived Japanese community currencies（共著、2022年11月、*Local Economy: The Journal of the Local Economy Policy Unit*（37, 5, 364–383））
 ／2. 自然災害の復旧・復興期における被災者の自助・共助を醸成する公助のデザイン（共著、2023年3月、日本建築学会、『日本建築学会環境系論文集』（88, 805, 214-223））

＜国際会議での発表＞1. Impact of Digitalization of Money on People's Perceptions of Community Currencies: A Gaming Simulation Analysis（Proc. 6th Biennial RAMICS International Congress（356-378）、2022年10月、ブルガリア・ソフィア）
 ／2. Data Utilization of Digital Community Currency for Regional Economic Policy: Case of TARCA in Otaru, Hokkaido（Proc. 6th Biennial RAMICS International Congress（336-355）、2022年10月、ブルガリア・ソフィア）
 ／3. Japanese Passbook Communities: An investigation of the Japanese Adaptation of the LETS Community Currency Mechanism（Proc. 6th Biennial RAMICS International Congress（137）、2022年10月、ブルガリア・ソフィア）

＜学会発表＞1. AI技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデル（共同、LIFE2022（第21回日本生活支援工学会大会、日本機械学会 福祉工学シンポジウム2022、第37回ライフサポート学会大会）、2022年8月）
 ／2. 訪問リハビリ MaaSによる社会実験（共同、LIFE2022（第21回日本生活支援工学会大会、日本機械学会 福祉工学シンポジウム2022、第37回ライフサポート学会大会）、2022年8月）
 ／3. JAFEE通貨と学会活性化（共同、第27回 進化経済学会 オータムコンファレンス、2022年9月）
 ／4. 対馬市と大学生を繋ぐポストコロナに向けた交流の在り方—パターン・ランゲージを活用した対馬グローバル大学の交流デザイナー（共同、対馬学フォーラム、2023年3月）
 ／5. 教育大学における地域経済の学習シミュレーションの開発（共同、進化経済学会 北海道・東北部会 春期大会、2023年3月）

＜学会役員就任状況＞進化経済学会 北海道・東北部会（事務局長）／進化経済学会 JAFEE通貨委員会（委員）

＜学術集会運営＞進化経済学会 北海道・東北部会 春期大会（進化経済学会）

＜所属学会・研究会＞情報処理学会／進化経済学会／地域活性学会／日本シミュレーション&ゲーミング学会／経済社会学会／経済教育学会／日本建築学会

＜講演会・講習会活動＞出張講義「人間の行動も変える？デザインのチカラ」（2022年8月30日、旭川北高等学校）
 ／地域通貨に関する一般向け講演「文化経済によるまちづくりのための地域通貨」（2022年11月13日、学遊の会）



＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞DXに関する行政職員向け研修会「デジタル地域通貨を介したソーシャルデザイン」（2022年9月30日、石川県内灘町）

小宮 加容子

＜学術論文＞1.あそびを作品に展開する試み-豊かなあそびを促すためのデザイン-（共著、2023年3月31日、日本デザイン学会、デザイン学研究作品集 2022年、28巻、1号）

＜作品発表＞1.「けいとでおえかき」と「Paseo と糸と〇〇と．．．」（共同、2022年6月、札幌駅総合開発）／2.「にんにんどろ～ん、にんじゃでござる」（共同、2022年7月、札幌駅総合開発）／3.「福がこささる しあわせ来ちゃっ!？」（共同、2022年11月、第28回芸術の森地区文化祭（芸術の森美術館））／4.ヒカリでお絵かき（共同、2023年2月、こころとカラダのライフデザイン）

＜学会発表＞1.デザイン専門教育における実践機会の創出（共同、日本デザイン学会 第69回春期研究発表大会8D-03、2022年6月25・26日）／2.誰もが楽しむことができる遊びの検証-遊び「けいとでおえかき」の実施報告-（共同、日本デザイン学会 第69回春期研究発表大会PA-21（ポスター発表）、2022年6月26日）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.2022年度デザイン学研究作品集（8件、日本デザイン学会）

＜学術集会運営＞第69回日本デザイン学会春季研究発表大会（概要編集委員会幹事、日本デザイン学会）／2022年日本デザイン学会作品集（日本デザイン学会2022年度作品集審査委員、日本デザイン学会）

＜講演会・講習会活動＞講義「さわって楽しい遊び」と遊び「びりびりわしゃわしゃ」実施「夕張市民講座「びりびりわしゃわしゃ」」（2022年12月2日、夕張市教育委員会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞理事、セミナー実施（2022年7月3日）（不定期、北のユニバーサルデザイン協議会（NUDA））

武田 亘明

＜学術論文＞1.地域コミュニケーション活性化を目指した地域連携型プロジェクトのデザイン（共著、2022年10月、日本教育工学会研究報告集 JSET2022-3、pp.168-175）／2.グローバル循環型人材育成プログラムにおける地域活性化へ向けた研究活動との連携（共著、2022年10月、日本教育工学会研究報告週 JSET2022-3、pp.122-127）／3.マルシェを「要」としてつながる～持続可能な地域発展～（単著、2023年2月、一般財団法人日本青年館「社会教育」2月号、pp.30-37）

＜講演会・講習会活動＞1.メディア社会の暮らしの変化に対応するための自治体DX（単独、青森県自治体職員研修会、2022年10月11日）／2.岩宇地域における移住定住に関する地域的な課題について（単独、岩宇4町村職員岩宇地域まちづくり研修、2023年3月9日）

＜所属学会・研究会＞情報処理学会／日本教育工学会／日本教育工学協会（評議員）／北海道中国哲学学会／教育とコンピュータ利用研究会（副会長・北海道支部長）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞全日本中学高校WebコンテストThinkQuest JAPAN審査員（2022年12月、特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会（JAPIAS））

張 浦華

＜作品発表＞1.東洋の幻想（鯉のぼりデザイン）（招待出品）（単独、2022年4月22日～5月8日、ミッドタウン・ガーデン（東京ミッドタウンガーデン運営㈱主催））／2.2022「北海道陶芸会展」ポスター ハガキ（単独、2022年7月、北海道陶芸会展）／3.東洋の幻想（オブジェ）（審査有り）（単独、2022年7月19日～24日、（仏）イル・ド・フランス イヴリーヌ県ランブイエ市パトノートル会場）／4.金彩茶碗（審査有り）（単独、2022年7月19日～24日、（仏）イル・ド・フランス イヴリーヌ県ランブイエ市パトノートル会場）／5.夏の花活（単独、2022年7月26日～31日、ギャラリー大通美術館）／6.箱庭（茶碗）（審査有り）（単独、2022年8月6日～12日、土岐市文化プラザ）／7.花園之歌（単独、2022年10月22日11月～6日、札幌芸術の森美術館）／8.「Go to paradise」（単独、2022年11月1日～8日、Taipei National University of the Arts, Yixiang Gallery）／9.「Time alone」（単独、2022年11月23日～12月2日、Art Center, Tainan University of Technology Gallery）／10.「Go to space」（単独、2022年12月1日～7日、Dream Forest Galley, Korea）／11.「Carp Streamer」（単独、2022年12月25日～28日、Sapporo Community Plaza）／12.一人静（水差）（審査有り）（単



独、2023年1月2日～2月26日、萩美術館・浦上記念館）／13.茶碗16点（単独、2023年3月9日～19日、台北倏忽空間 MOMENT SPACE）
 <論文査読・学会抄録査読>1.札幌市大学ジャーナルの論文査読（札幌市立大学研究論文集 SCU Journal of Design & Nursing）
 <学術集会運営>北海道陶芸会の55周年記念事業（北海道陶芸会の55周年記念事業 実行委員）
 <所属学会・研究会>日本デザイン学会／日本感性工学会／北海道陶芸会
 <講演会・講習会活動>台湾華梵大学国際課程講師演題”私と陶芸創作”（11/23 オンラインにより行った）「私と陶芸創作」（2022年11月23日）／台湾華梵大学主催華梵大学2023台日国際陶芸薪焼（穴窯）工作営講師（2/10-3/11）「抹茶茶碗の鑑賞と創作」（2023年2月11日）
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>札幌大通りギャラリー美術館で行われた作品展のためのハガキのデザイン「2022北海道陶芸会展」（2022年7月26日～31日）

並木 翔太郎

<学術論文>1.新しいこども動物園における教育コンテンツの提案に向けた予備的研究：現こども動物園における利用実態調査（共著、2023年2月、調査研究報告書、pp.1-10）
 <所属学会・研究会>筑波英語学会／日本語学会／日本英語学会／英語語法文法学会／日本語文法学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>「こころとカダラのライフデザイン」リレー講演（2022年1月、2月、3月、4月、JSTこころとカダラのライフデザイン共創拠点）

丸山 洋平

<学術論文>1.Child-Woman Ratioの分母年齢と地域別将来人口推計の精度との関係（単著、2022年11月、人口学研究、第58号、pp.29-50）
 <共同報告書等>1.二宮書店『地理月報 No.561』での原稿執筆（依頼）（単著、2022年4月15日、地理月報、No.561、pp.10-12）
 <国際会議での発表>1.A Consideration on the Objective Interpretation of Regional Indicators -Through a Critical Review of Regional Rankings（International Conference on Population Geography 2022 Tokyo, ZOOM、2022年9月）
 <学会発表>1.マクロ統計データの組み合わせによる新たな地域人口分析指標（単独、日本人口学会第74回大会、神戸大学、2022年6月12日）／2.訪問リハビリMaaSによる社会実験（共同、LIFE2022、Web報告、2022年8月21日）／3.北陸新幹線金沢延伸前後の北陸3県の人口移動—最近の人口移動統計活用の可能性—（単独、経済統計学会第66回（2022年度）全国研究大会、Web報告、2022年9月6日）／4.基礎自治体の行政計画における人口指標の設定・測定実態（共同、日本人口学会2022年度第1回東日本地域部会、札幌市立大学、2022年10月1日）／5.拡大家族形成傾向の地域性を測定する指標作成の試み（単独、地域類型研究会、神戸大学、2022年12月17日）
 <学会座長就任状況>LIFE2022（2022年8月21日、LIFE2022）／International Conference on Population Geography 2022 Tokyo（2022年8月25日、International Conference on Population Geography 2022 Tokyo）
 <論文査読・学会抄録査読>1.人口学研究（3件、日本人口学会（2022年度中に1件））／2.人口問題研究（4件、国立社会保障・人口問題研究所（2022年度中に1件））
 <学会役員就任状況>日本人口学会（編集委員（2020年6月～現在に至る））／人口学研究会（広報委員（2022年6月～現在に至る））
 <学術集会運営>International Conference on Population Geography 2022 Tokyo（International Conference on Population Geography 2022 Tokyo（2022年8月25日～27日））／2022年度日本人口学会東日本地域部会（日本人口学会（2022年10月1日））
 <所属学会・研究会>日本人口学会／日本家族社会学会／人文地理学会／日本地理学会／日本都市計画学会／経済統計学会／北海道社会学会／人口学研究会
 <講演会・講習会活動>認定看護管理者教育課程サードレベル「正しい統計データの探し方、使い方」（2022年8月23日、札幌市立大学）／さっぽろ自由学校「遊」2022年度講演『日本の少子化と子育てを考える』第2回「北海道における少子化課題」（2022年11月30日、さっぽろ自由学校「遊」）／屯田



地区統計協議会研修会「調査結果の裏側を推測する一数字を用心して扱うために」(2022年12月12日、屯田地区統計協議会) / 神奈川県地域人口研究会「コロナ禍における人口移動の変化と今後の考察」(2023年3月14日、神奈川県総合政策課)

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 2022年度認定看護管理者教育課程サードレベルでの授業『正しい統計データの探し方、使い方』(2022年8月23日、札幌市立大学桑園キャンパス) / 令和4年度神奈川県地域人口研究会「コロナ禍における人口移動の変化と今後の考察」(2023年3月14日、神奈川県) / コロナと人口移動に関する助言(金子様)(北海道新聞)

森 朋子

<その他の論文> 1. Tilaurakot-Kapilvastu as a landscape (依頼講演)(共著、2022年5月、Tilaurakot-Kapilvastu World Heritage Nomination Conference, 17-18 May 2022, Nepal) / 2. 21世紀・アイヌ文化伝承の森整備推進事業の内アイヌ文化振興にむけた観光学等の学術的・多角的観点からの調査研究報告書(共著、2023年3月、北海道大学観光学高等研究センター)

<学会発表> 1. 第11回冬季オリンピック札幌大会総合計画再考, 実施段階におけるスケート施設群の分散配置に着目して(単独、2022年度日本建築学会北海道支部研究報告集、95、pp.259-262、2022年6月) / 2. A Study on Development Strategy and Action Plans to Protect the Greater Lumbini Area in Nepal (共著、2022年8月、in *Proceedings of International Conference of Asian-Pacific Planning Societies 2022* (日本都市計画学会、国際会議(長崎)) p.156) / 3. 北海道内自治体における太陽光発電設備等の設置関連条例制定の実態(単独、2022年度日本建築学会大会(北海道)、pp.93-94、2022年9月) / 4. 函館市西部地区における絵葉書から見た地域価値、人々の場所の感覚と日常感に着目して(共同、日本都市計画学会北海道支部2022年度研究発表会予稿集、p.9、2022年11月)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 日本建築学会計画系論文集、査読付論文の査読(1件、日本建築学会) / 2. *Urban and Regional Planning Review*、査読付(英語)論文査読(1件、日本都市計画学会)

<学会役員就任状況> 日本建築学会(都市計画本委員会委員) / 日本建築学会(グローバル景観小委員会委員) / 日本建築学会(2022年度日本建築学会大会(北海道)大会実行委員会行事部会委員) / 日本建築学会北海道支部(都市計画専門委員会委員(2022年度主査)) / 日本建築学会北海道支部(学術委員会委員) / 日本建築学会北海道支部(第95回日本建築学会北海道支部研究発表会実行委員) / 日本都市計画学会北海道支部(幹事) / 日本都市計画学会北海道支部(2022年度日本都市計画学会北海道支部研究発表会実行委員) / 日本エコモス国内委員会(理事) / 日本エコモス国内委員会(第8小委員会(バッファゾーン)副査) / 日本エコモス国内委員会(第21小委員会(自然再生エネルギー開発と文化遺産への影響問題)副査)

<学術集会運営> 第95回日本建築学会北海道支部研究発表会(日本建築学会北海道支部) / 公開研究会「再生可能エネルギーと景観」(日本建築学会都市計画委員会グローバル景観デザイン小委員会) / 2022年度日本建築学会大会(北海道)(日本建築学会) / 2022年度日本都市計画学会北海道支部研究発表会(日本都市計画学会北海道支部) / 公開研究会「札幌都心部におけるまちづくりを考える」(日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会)

<所属学会・研究会> 日本建築学会 / 日本都市計画学会 / 日本エコモス国内委員会

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 第95回日本建築学会北海道支部研究発表会の実行委員としての運営「第95回日本建築学会北海道支部研究発表会」(2022年6月25日、日本建築学会北海道支部) / 北海道遺産第4回選定審査員(2022年8月~10月、NPO法人北海道遺産協議会) / 建築学会北海道大会に合わせ、小委員会主催「景観ルックイン札幌」を企画・運営「景観ルックイン札幌」(2022年9月4日、日本建築学会都市計画委員会グローバル景観デザイン小委員会) / 公開研究会を本学サテライトキャンパスにて開催。研究会の運営サポート「公開研究会「再生可能エネルギーと景観」」(2022年9月5日、日本建築学会都市計画委員会グローバル景観デザイン小委員会) / 大会行事の企画として、むかわ町長へのインタビュー・編集等を担当「日本建築学会大会記念行事「平成30年北海道胆振東部地震から4年~それぞれの復興まちづくりをめぐるwebエクスカッション」」(2022年9月8日、日本建築学会) / 大通Tゾーン駅前通地区まちづくり協議会まちづくり委員会・委員「大通Tゾーン駅前通地区まちづくり協議会まちづくり委員会」(2022年10月~11月、大通Tゾーン駅前通地区まちづくり協議会) / 2022年度日本都市計画学会北海道支部研究発表会の実行委員としての運営「2022年度日本都市計画学会北海道支部研究発表会」(2022年11月26日、日本都市計画学会北海道支部) / 「21世紀・ア



イヌ文化伝承の森整備推進事業の内イヌ文化振興にむけた観光学等の学術的・多角的観点からの調査研究」への参加（2022年11月～2023年3月、北海道大学観光学高等研究センター）／主査として公開研究会の企画・運営「札幌都心部におけるまちづくりを考える～札幌駅前通・札幌大通まちづくり会社との対話を通して～」（2023年1月17日、日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会）／「世界遺産暫定リスト・ティラウラコットの世界遺産登録WS」への参加「ティラウラコット遺跡の世界遺産登録WS」（2023年3月25日・26日、ルンビニ開発機構）／「ユネスコ・日本信託基金・世界遺産ルンビニ保存管理強化事業」への参加「国際科学委員会」（2023年3月27日～29日、ユネスコ・カトマンズ事務所）／日本エコモス国内委員会理事、第8・21小委員会幹事（副査）として拡大幹事会・理事会参加（日本エコモス国内委員会）

山田 信博

＜学術論文＞1.寒冷地のサンルーム付き住戸の居住特性と実践的改修に関する研究（査読付論文）（共著、2023年3月、住総研 研究論文集・実践研究報告集 No.49）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本居住福祉学会／北海道都市地域学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞真駒内のまちづくりに関する事例を札幌市、UR都市再生機構と協議している（真駒内まちづくり協議会）

横溝 賢

＜学術論文＞1.情感をのせて殴り描くレコーディング手法の実践（共著、2022年、日本デザイン学会デザイン学研究 作品論文、28巻、1号、pp.160-165）／2.ことばを聴くことから始めるデザイン演習の試み（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会概要集）／3.あるがままを享受できる社会的なデザインの可能性～札幌市電のある暮らしの息遣いを描き出すデザイン活動を事例として～（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会概要集）／4.デザインの社会実践を促す独創アプローチの試み（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会概要集）／5.問いを問い直す、語らう道具のデザイン実践～第68回日本デザイン学会春季研究発表大会オーガナイズドセッション2での場づくりとその準備を事例として（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会概要集）／6.まちの記憶を描き、眺め、語り継ぐ社会的デザイン実践（共著、2022年9月、日本認知科学会第39回大会予稿集）／7.問いを問い直す、語らう道具のデザイン実践—オンライン学会用WEBチャットアプリConf-QRの道具作りを事例として（共著、2022年12月、第6回共創学会年次大会）／8.酵母との共生を通じた社会的なデザイン実践の試み（共著、2022年12月、第6回共創学会年次大会）／9.生活世界のより深い語りを生む抽象表現（共著、2022年12月、第6回共創学会年次大会）

＜学会座長就任状況＞第69回日本デザイン学会春季研究発表大会（2022年6月24日～6月26日、日本デザイン学会）／第13回日本デザイン学会第1支部大会「地域の見え方・接し方」（2022年10月22日、日本デザイン学会 第1支部会）

＜学術集会運営＞2022年度 日本デザイン学会情報デザイン研究部会オルタナティブ部vol0.01-vol.20（日本デザイン学会 情報デザイン研究部会）／2022年度第12回日本デザイン学会第1支部大会「地域の見え方・接し方」（日本デザイン学会 第1支部会）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本工学教育協会／共創学会／認知科学会／日本教育メディア学会

＜講演会・講習会活動＞さっぽろ市民カレッジ「共創デザインの実践手法」11/18初回「自己の見えと他者の見えの交差による相互理解」（2022年11月18日、札幌市生涯学習センターちえりあ）／さっぽろ市民カレッジ「共創デザインの実践手法」11/25第2回「共創のうまれかた」（2022年11月25日、札幌市生涯学習センターちえりあ）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第69回JSSD春季研究発表大会オーガナイズドセッション企画運営「足元のWHYを問い直すデザイン～時間が生み出す構造を捉えて持続可能な社会システム」（2022年6月25日、日本デザイン学会情報デザイン研究部会）／第69回JSSD春季研究発表大会テーマセッション企画運営「足元のWHYを問い直すデザイン／人間中心でないデザイン」（2022年6月25日・26日、日本デザイン学会情報デザイン研究部会）／マンスリー研究部会 オルタナティブ部 企画運営（2022年度1年間、日本デザイン学会情報デザイン研究部会）／日本デザイン学会 情報デザイン



研究部会主査として部会の運営に携わる（2022年度1年間、情報デザイン研究部会）／日本デザイン学会第1支部会の幹事として同支部会の運営に携わる（2022年度1年間、JSSD第1支部会）／NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会の理事として同団体の運営に携わる（2022年度1年間、NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会）／岩手大学が運営する産官学民連携プラットフォーム岩手ネットワークシステムの研究部会、INS SDGs研究会の運営に会著として携わる（2022年度1年間、INS SDGs研究会）

石田 勝也

＜学術論文＞1.地球的視野を獲得するための高高度空間の芸術利用（主著、2022年4月31日、環境芸術学会、環境芸術第25号）／2.新しいこども動物園における教育コンテンツの提案に向けた予備的研究：現こども動物園における利用実態調査（共著、2023年2月、調査研究報告書、pp.1-10）

＜作品発表＞1.風音-かざね-（単独、2023年2月、こころとカラダのライフデザイン）／2.IEIE, Reflected: Phase2（共作、2023年2月、札幌市民交流プラザ）／3.吹雪とレーザーによる風の可視化（共作、2023年2月、札幌市民交流プラザ）

＜所属学会・研究会＞環境芸術学会／情報処理学会／芸術科学会

＜講演会・講習会活動＞さっぽろアートステージ「キッズアートフェス」（2022年11月7日～23日、さっぽろアートステージ実行委員会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞番組審議委員会（2022年度、FM北海道）／副教材作成検討委員会（2022年度、アイヌ民族文化財団）／札幌国際芸術祭SIAFラボメンバー／「札幌市消防局バーチャルコンテンツ制作業務」企画競争実施委員／札幌市広報課地上デジタルテレビ・データ放送の審査委員

大淵 一博

＜学会発表＞1.パケ買いしてしまう商品パッケージのイメージ分析（共同、感性フォーラム札幌2023、2023年2月）

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部（幹事（庶務・会計担当）※2019～）

＜学術集会運営＞感性フォーラム2023（日本感性工学会北海道支部）／第27回バーチャルリアリティ学会大会（日本バーチャルリアリティ学会）

＜所属学会・研究会＞電子情報通信学会／日本感性工学会／日本医療情報学会

＜講演会・講習会活動＞色彩分析ソフトウェア利用に関する講習会（2023年1月、札幌イメージコーディネート研究会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌市長グリーンティングカード デザイン審査会（2022年10月25日、札幌市国際部）／診察券デザイン審査（2023年2月13日、NTT東日本札幌病院）／システム開発協力（通年、札幌の美しい景観を考える会）／実行委員会委員長（統括・経理・イベント企画・運営・デザイン制作協力等）（通年、北海道グレートサンタラン実行委員会）／ソフトウェア利用に関する講習会・Webサイトデザイン制作協力（随時、札幌イメージコーディネート研究会）

須之内 元洋

＜著書＞1.アイヌ文化発信コンテンツ「The Story of DEBO」（共著、2022年6月、Live Travelers オンライン）

＜報告書＞1.新しいこども動物園における教育コンテンツの提案に向けた予備的研究：現こども動物園における利用実態調査（共著、2023年2月、調査研究報告書、pp.1-10）

＜専門雑誌等執筆＞1.co-jin講座vol.2「はじめてのNFTとDAO～表現と活動の未来を考える～」（単著、2023年1月27日、きょうと障害者文化芸術推進機構（京都府障害者支援課））

＜論文査読・学会抄録査読＞1.DH Unbound 2022国際会議 抄録査読（4件、DH Unbound 2022 (The Association for Computers and the Humanities and Canadian Society for Digital Humanities)）

＜所属学会・研究会＞Association for Computing Machinery／デジタルアーカイブ学会／芸術科学会／情報処理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞障害者アートのデジタルアーカイブの運用・構築及びギャラリー広報の支援、専門職向け講義「co-jin講座vol.2「はじめてのNFTとDAO～表現と活動の未来を考える～」」（2023年1月27日、きょうと障害者文化芸術推進機構（事務局 京都府））／福祉支援施設



入居者の表現に関するデジタルアーカイブ運用支援（みずのき美術館）／陶磁器デザイナー森正洋氏のデジタルアーカイブ運用支援（合同会社森正洋デザイン研究所）／「アートとリサーチ」データベースの運用支援、天神山アートスタジオウェブサイト運用支援（さっぽろ天神山アートスタジオ）／アートプロジェクト ワークショップ運用支援、プロジェクトウェブメディア構築（NPOアートフル・アクション）／インダストリアルデザイナー柳宗理氏のデジタルアーカイブ構築アドバイス・支援（一般財団法人柳工業デザイン研究会）／八王子市の文化財マップの運用支援（株式会社SETENV）

福田 大年

＜学術論文＞1.視点の違いを楽しむ共観プロセスの解明（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会）／2.問いを問い直す、語らう道具のデザイン実践：第68回日本デザイン学会春季研究発表大会オーガナイズドセッション2での場づくりとその準備を事例として（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会）／3.協創で再構成される野外観察：個人の表現活動と他者との学び合いが連動した外的世界の認知（共著、2022年6月、第69回日本デザイン学会春季研究発表大会）／4.創造的人材を育む組織文化の醸成：共創型ビジュアル思考を活用した小学校の新しい学び場づくりから（共著、2022年12月、共創学会第6回年次大会）／5.制作者の迷いと決断から生まれる創造性の可視化：制作過程記録動画を鑑賞者と見合うことで見出される制作者の無意識を認知する（共著、2022年12月、共創学会第6回年次大会）／6.一筆描きの制作と鑑賞の特徴（共著、2022年12月、共創学会第6回年次大会）／7.協創的に学習を再構成する図的表現：「学びの展開図」の開発（単著、2022年12月、共創学会第6回年次大会）

＜報告書＞1.動物科学館における展示デザインリニューアルに向けた検証（共著、2023年3月、札幌市）

＜学会座長就任状況＞第69回日本デザイン学会春季研究発表大会（2022年6月、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（支部長（2022年6月～現在に至る））

＜学術集会運営＞日本デザイン学会第一支部大会（大会テーマ「地域の見え方・接し方」）（日本デザイン学会第一支部会）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ヒューマンインタフェース学会／共創学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞NoMaps2022 メインビジュアル用アートワークコンペティション選考員（2022年4月12日～4月29日、NoMaps 実行委員会事務局）／予稿レベルの論文執筆に関するアドバイス業務（2022年7月1日～2023年3月31日、株式会社グラグリッド）／北8西1地区第一種市街地再開発事業 地域全体等のネーミングの字体デザイン作成事業（2022年7月27日～10月31日、札幌駅北口8・1地区市街地再開発組合）／学部・研究科FD研修会「デザイン総合実習における学びの設計と現状」（2022年9月21日、札幌市立大学）／都市型水族館のコミュニケーションツールとしての配布資料のデザイン制作（2022年11月～2023年2月、株式会社青々）／札幌市立大学×JAF札幌支部×厚真町 観光ルート創出アンケート調査（2023年2月12日、厚真町、JAF札幌支部、札幌市立大学）／AOAO SAPPOROコミュニケーションツールとしての絵本のデザイン制作（2023年3月～2023年6月、株式会社青々）／デジタルトランスフォーメーションワーキンググループ メンバー（札幌市立大学）

松永 康佑

＜学会発表＞1.握手状態での運動計測データに基づく再現CGと樺太アイヌ衣服の再現性について（共同、第56回研究大会・日本文化人類学会 分科会発表、2022年6月4日）／2.色眼鏡インターフェースを用いたゲーム設計 ゲームを通じた新たなコミュニケーション体験の創造（共同、日本デザイン学会第69回研究発表大会、2022年6月26日）／3.看護教育のための血圧測定を入力インタフェースとして用いたゲームの試作（共同、情報処置学会 インタラクシオン2023 インタラクティブ発表（デモ）、2023年3月8日）／4.四分円環体が連結した運動によるアニメシー知覚に関する研究（単独、情報処置学会 インタラクシオン2023 インタラクティブ発表（デモ）、2023年3月9日）／5.ルールを解くデジタルジグソーパズルの制作（共同、情報処置学会 インタラクシオン2023 インタラクティブ発表（デモ）、2023年3月10日）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ADADA学会／ACM SIGGRAPH／日本図学会／日本看護科学学会

**坪内 健**

＜学術論文＞1.Actual conditions and a planning review of collective relocation site from the view of changes in neighborhood relationships: Focusing on the collective relocation project for disaster prevention in Koizumimachi district, Kesenuma city, Japan (共著、2023年1月、Japan Architectural Review)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（3件、日本建築学会）／2.日本建築学会技術報告集（3件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（特別研究委員会・多元性に着目した復興再考〔若手奨励〕、委員）／日本建築学会北海道支部（建築計画専門委員会、委員）／日本建築学会北海道支部（都市計画専門委員会、委員）

＜学術集会運営＞第125回研究会「合理的配慮から大学キャンパスライフを再考する」（人間・環境学会）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／都市住宅学会／北海道都市地域学会／日本都市学会／人間環境学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞ニセコ景観デザインレビュートライアルのワークショップのファシリテーター「景観デザインレビュートライアル第1章」（2022年12月12日、ニセコ景観研究会）／ニセコ景観デザインレビュートライアルのワークショップのファシリテーター「景観デザインレビュートライアル第2章」（2023年1月30日、ニセコ景観研究会）

矢久保 空遥

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本音響工学会／日本感性工学会／芸術工学会／日本サウンドスケープ協会

吉田 彩乃

＜国際会議での発表＞1.訪問リハビリMaaSによる社会実験（2022年8月）／2.AI技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデル（2022年8月）

＜学術集会運営＞2023年度 人工知能学会全国大会（第37回）（一般社団法人人工知能学会）／第27回（2022年）日本バーチャルリアリティ学会大会（日本バーチャルリアリティ学会）

＜所属学会・研究会＞人工知能学会／情報処理学会／日本生態心理学会／日本コンピューティング化学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第37回全国大会の実行委員としてOSの募集・選定・取りまとめを担当（委嘱状あり）「2023年度 人工知能学会全国大会（第37回）」（2022年9月～2023年3月末、一般社団法人人工知能学会）／第27回（2022年）日本バーチャルリアリティ学会大会の会場担当として会場準備を行い、退会期間中は受付を担当「第27回（2022年）日本バーチャルリアリティ学会大会」（2022年9月12日～14日、日本バーチャルリアリティ学会）／こころとカラダのライフデザイン協創拠点・ワタシ的デザインアップデートWSの運営として会場設営、広報用ポスター・チラシの準備を担当「ワタシ的デザイン"アップデート：ココロ×カラダ×ライフのミライを考える」（2023年2月5日・11日～12日、国立研究開発法人科学技術振興機構）



看護学部

松浦 和代

＜学術論文＞1.妊娠初期における口腔内自覚症状と関連要因の分析（共著、2022年7月、口腔衛生学会雑誌、72巻、3号、pp.165-171）

＜受賞等＞1.Student Poster Presentation Award（2022年9月、The 41st Annual Interenational Conference on Simulation Technology）

＜学会発表＞1.Food Allergyを持つ幼児の親を対象としたElectronic Diaryの導入とその評価（共同、2022年7月、日本小児看護学会第32回学術集会）／2.病院内での災害対策の取組み 小児病棟・NICUでの災害時の対策や日頃の備えはできていますか？（共同、2022年7月、日本小児看護学会第32回学術集会）／3.Development of a system to predict child abuse in newborns（共同、2022年9月、The 41st Annual Interenational Conference on Simulation Technology）／4.幼児の家庭内事故を防ぐための危険予知トレーニング講習会の実施と評価（共同、2022年10月、日本セイフティプロモーション学会第16回学術大会）／5.乳幼児の親子を対象とした究明処置技術講習会の実施と評価（共同、2022年10月、日本セイフティプロモーション学会第16回学術大会）／6.NICUにおけるオンライン面会の導入と評価—コロナ禍における親支援の新たな取組み（共同、2022年11月、第31回日本新生児看護学会学術集会）／7.乳児虐待リスク予測システムプロトタイプの開発（共同、2022年11月）

＜学会座長就任状況＞小児看護における看護倫理（単独、2022年7月、日本小児看護学会第32回学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本小児看護学会第32回学術集会（5件、日本小児看護学会）／2.日本看護学教育学会第32回学術集会（5件、日本看護学教育学会）／3.第27回日本糖尿病教育・看護学会学術集会（3件、日本糖尿病教育・看護学会）／4.第42回日本看護科学学会学術集会（5件、日本看護科学学会）／5.日本小児看護学会誌（1件、日本小児看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本小児看護学会（評議員）／日本看護学教育学会（評議員）／日本看護科学学会（社員（代議員））／全国病弱教育研究会（北海道・東北ブロック世話人）／北海道成育看護研究会（理事長）／北海道学校保健学会（理事）／北海道臨床工学技士会（理事）／北海道小児保健研究会（幹事）

＜学術集会運営＞LIFE2022

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本学校保健学会／日本小児保健研究／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本新生児看護学会／日本口腔衛生学会／北海道成育看護研究会／北海道学校保健学会／北海道臨床工学技士会／北海道小児保健研究会／全国病弱教育研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞高度実践看護師教育課程認定委員会「審査」（2022年・1年間、日本看護系大学協議会）／アドバイザー「終末期の子ども受け入れのためのマニュアル編集」（2022年・1年間、特定非営利活動法人ファミリーハウス）／FD研修会「看護基礎教育における卒業生との連携に向けて」（2023年3月8日、茨城キリスト教大学）

菊地 ひろみ

＜学術論文＞1.北海道内の訪問看護ステーションにおける訪問看護師の人材確保の課題と対応—管理者の視点から（共著、2022年8月、日本在宅看護学会誌、11巻、1号、pp.33-41）／2.訪問看護ステーションの新卒看護師採用に関する実態と課題（共著、2023年3月、北海道公衆衛生学会誌、36巻、2号、pp.69-74）

＜学会発表＞1.身近なつながり作りに向けた「新人訪問ナース オンライン交流会」の開催（2022年11月、第12回日本在宅看護学会学術集会）／2.ALS患者・家族の支援プログラム構築にむけて—専門職が行っている支援内容に焦点を当てて—（2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.在宅看護から始めるキャリア形成（単独、2022年9月、リハビリテーション・ケア合同研究大会 苫小牧 2022）／2.地域に在住する高齢者のフレイル予防と食（単独、2023年3月、日本食品科学工学会令和5年度 北海道支部大会）

＜学会招聘講演＞1.在宅看護から始める看護キャリア形成（単独、2022年9月、第53回日本看護協会学術集会）

＜研究会発表等＞1.ICT活用による訪問看護支援システム開発（共同、2022年11月、札幌市立大学）



<論文査読・学会抄録査読>1.日本難病看護学会誌（2件、日本難病看護学会）／2.第27回日本在宅ケア学会学術集会（6件、日本在宅ケア学会）／3.死の臨床（1件、日本死の臨床研究会）
 <学会役員就任状況>日本在宅ケア学会（理事）／日本難病看護学会（編集委員）／北海道公衆衛生学会（評議委員 査読委員）
 <所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>訪問看護推進検討会委員（2022年6月～2023年3月、北海道看護協会）／看護教員養成研修会講師（北海道看護協会）／北海道新卒訪問看護師育成支援会議（北海道看護協会）

川村 三希子

<学術論文>1.認知症高齢がん患者の疼痛マネジメントにおける看護実践自己評価尺度の開発（共著、日本看護科学学会誌、42巻、pp.291-300）
 <著書>1.がん看護ナースポケット（共著、2022年4月、学研メディカル秀潤、978-4-7809-1409-2、pp.449-454、pp.455-460、pp.461-466）／2.超高齢者の緩和ケア（共著、2022年10月、南山堂、978-4525504717、pp.118-122、pp.217-232）
 <資料>1.アドボカシー（2023年3月、雑誌：がん看護、28巻、3号、pp.240-242）
 <受賞等>1.学術奨励賞・教育、実践部門（2023年2月、日本がん看護学会）
 <学会発表>1.老人看護専門看護師が捉える看護師の倫理的感受性と倫理的感受性を育むアプローチ（共同、2022年6月、老年看護学会）／2.外見の変化を体験したがんサバイバーのヘルスリテラシーに関するアンメットニーズ（共同、2023年2月、日本がん看護学会）／3.外見の変化を体験したがんサバイバーのヘルスリテラシーの実態（共同、2023年2月、日本がん看護学会）
 <論文査読・学会抄録査読>1.日本がん看護学会誌（3件、日本がん看護学会）／2.日本看護学会（5件、日本看護学会）／3.日本看護科学学会（5件、日本看護科学学会）／4.日本がん看護学会（5件、日本がん看護学会）／5.日本緩和医療学会（17件、日本緩和医療学会）
 <学会役員就任状況>日本ホスピス緩和ケア協会（監事）／日本緩和医療学会（代議員）／日本看護科学学会（評議員）／日本がん看護学会（倫理委員（副委員長））／日本がん看護学会（査読委員）／日本緩和医療学会 北海道支部（運営委員）／北海道がん心身ネットワーク研究会（世話人）／日本死の臨床研究会（編集委員）
 <学術集会運営>LIFE2022
 <所属学会・研究会>日本がん看護学会／日本看護科学学会／日本老年看護学会／日本緩和医療学会／日本死の臨床研究会／日本ホスピス緩和ケア協会
 <講演会・講習会活動>認知症×がんとホスピス（2022年6月20日、ファミリーホスピス株式会社）
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>2022年ELNEC-J看護師教育プログラム in 札幌（2022年6月20日～21日）／専門的緩和ケアに従事する看護師の能力を可視化し、育む～SPACE-N 3ステッププログラムの活用を通して～（2022年8月20日、日本ホスピス緩和ケア協会）／専門的緩和ケア看護師教育プログラム（2022年8月～12月、日本ホスピス緩和ケア協会）／NP資格認定試験 試験監督（2023年3月5日、一般社団法人日本NP教育大学院協議会）

荒木 奈緒

<学会発表>1.出生前検査の各検査の受検における意思決定の際に妊婦が抱く心理の違いについて（共同、2022年8月、第21回日本遺伝看護学会）／2.胎児の立場から見た出生前検査に対する考えー看護学生を対象としたアンケート調査ー（共同、2022年8月、第21回日本遺伝看護学会）／3.男性の父性意識の形成から父親役割の獲得に至るまでの経験ー妊娠期の妻・我が子との関りからー（共同、2022年10月、第52回北海道母性衛生学会）
 <論文査読・学会抄録査読>1.日本助産学会誌（6件、日本助産学会）
 <学会役員就任状況>日本助産学会（代議員）／日本遺伝看護学会（学会誌編集委員）／日本看護学会（学術集会抄録選考委員）／北海道母性衛生学会（理事）／北海道成育看護研究会（評議員）
 <学術集会運営>日本遺伝看護学会第21回学術大会／第16回北海道成育看護研究会
 <所属学会・研究会>日本助産学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会／日本遺伝看護学会／日本遺



伝カウンセリング学会／日本生命倫理学会／日本看護技術学会／日本小児看護学会／日本超音波医学会
／日本小児保健協会／全国助産師教育協議会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞個別調査部会部会員「日本医療安全調査機構 個別調査部会部
会員」（2022年4月1日～2023年3月31日、日本医療安全調査機構）／臨床看護研究指導講師（2022
年5月1日～2023年3月31日、NTT東日本札幌病院）／NIPT教育ワーキンググループ サブリーダー
（2023年1月20日～2023年3月31日、日本助産学会）

卯野木 健

＜学術論文＞1.Development and initial validation of the Japanese healthy work environment
assessment tool for critical care settings. (共著、2022年5月、PLoS One) / 2.Variation in
communication and family visiting policies in intensive care within and between countries during
the Covid-19 pandemic: The COVISIT international survey. (共著、2022年5月、J Crit Care) /
3.Effectiveness of Nurse-Led Interventions for the Prevention of Mental Health Issues in Patients
Leaving Intensive Care: A Systematic Review. (共著、2022年9月、Healthcare) / 4.Survey of
Glasgow Coma Scale and PaO2/FIO2 ratio assessment methods for the Sequential Organ Failure
Assessment score in Japanese intensive care units (共著、2022年9月、Acute Med Surg) /
5.Impact of Energy and Protein Delivery to Critically Ill Patients: A Systematic Review and
Meta-Analysis of Randomized Controlled Trials. Nutrients. (共著、2022年11月、Nutrients) /
6.Clinical practice competencies for standard critical care nursing: consensus statement based on
a systematic review and Delphi survey. (共著、2023年1月、BMJ Open) / 7.Appetite loss and
associated factors at 1 year after intensive care unit elder survivors in a secondary analysis of the
SMAP-HoPe study. (共著、2023年1月、Sci Rep) / 8.Prevalence, Location, and Interference With
Daily Life of Chronic Pain in Long-Term Survivors After Discharge From a Tertiary Emergency
Center. (共著、2023年2月、Cureus)

＜受賞等＞1.Top Cited Article (2022年12月、Acute medicine&surgery) / 2.Top Downloaded
Article (2023年3月、Japan Journal of Nursing Science)

＜学会発表＞1.クリティカルケア看護師のワークエンゲージメントを高める (単独、2022年6月、日本
クリティカルケア看護学会) / 2.「人工呼吸器からの離脱」を理解する 基礎知識から臨床での考え方
まで (単独、2022年10月、日本救急看護学会) / 3.これでいいのかICU看護 (単独、2023年3月、日本
集中治療医学会) / 4.ICU入室患者における退室1年後における離職の予測モデルの検討-機械学習を用
いた予備的検討- (共同、2023年3月、日本集中治療医学会)

＜学会シンポジウム＞1.研究テーマの探し方 (2022年6月、日本クリティカルケア看護学会) / 2.日
本集中治療医学会における認証看護制度 (ICRN,ICRN-K) に関して (2022年10月、日本救急看護学
会) / 3.重症患者リハビリテーション診療GLできました！ (2023年3月、日本集中治療医学会)

＜学会座長就任状況＞一歩進んだPICSケア -患者が入院前の生活を取り戻すために私たちができるこ
と- (2022年6月、日本クリティカルケア看護学会) / 集中治療看護の課題と未来 (2023年3月、日本集
中治療医学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本クリティカルケア看護学会 (7件、日本クリティカルケア看護学
会) / 2.Intensive Care Medicine (1件、ESICM) / 3.International Journal of Critical Care (1件、
WFCCN) / 4.Brain Science (1件、MDPI) / 5.Nursing Open (1件、Wiley) / 6.日本集中治療医学
会 (7件、日本集中治療医学会) / 7.日本クリティカルケア看護学会雑誌 (2件、日本クリティカルケ
ア看護学会) / 8.Journal of Clinical Medicine (2件、MDPI) / 9.Nursing in Critical Care (1件、
BACCN)

＜学会役員就任状況＞日本集中治療医学会 (理事) / 日本クリティカルケア看護学会 (理事) / 看護理
工学会 (教育委員会委員)

＜所属学会・研究会＞日本集中治療医学会／日本呼吸療法医学会／日本クリティカルケア看護学会／看
護理工学会／American Association for Critical Care Nurses／Society of Critical Care Medicine

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞各病棟における質の改善活動のアドバイス (手稲溪仁会病院)



小田 和美

＜学会発表＞1.糖尿病の療養支援が“すんなりいかない”ときの突破口～看護の教育的関わりモデルの「教育的関わり技法」～（共同、2022年9月、第27回日本糖尿病教育・看護学会学術集会）

＜学会役員就任状況＞日本保健医療行動科学会（日本保健医療行動科学会評議員）／日本糖尿病・教育看護学会（日本糖尿病教育・看護学会査読委員）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本保健医療行動科学会／日本糖尿病学会／日本糖尿病妊娠学会／日本看護研究学会／日本看護管理学会／日本慢性看護学会／日本看護学教育学会／日本循環器看護学会／日本がん看護学会／千葉看護学会／日本老年行動科学会／日本心身医学会

貝谷 敏子

＜学術論文＞1.高齢者に発生したスキン・ケアの創の特徴と発生および治療に伴うアウトカムに関する縦断調査（共著、2022年11月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会、26巻、3号、pp.248-260）

＜著書＞1.老年看護学技術改訂4版 循環（共著、2023年3月、南江堂、9784524233175、pp.43-54）

＜資料＞1.貝谷敏子、高齢者のスキントラブル予防と日常ケア 高齢者のスキン・ケア予防とケアの留意点、認知症ケア。（札幌市立大学 看護学部老年看護学）. 2022；23（4）：35-40（単著、2022年11月、日総研、23巻、4号、pp.35-40）

＜学会座長就任状況＞WOCナースのキャリアデベロップメント（共同、2022年5月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本創傷・オストミー・失禁管理学会学会誌（2件、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）／2.日本看護科学学会誌（1件、日本看護科学学会）／3.日本創傷・オストミー・失禁管理学会学会誌（5件、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）／4.SCUジャーナル（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞日本創傷・オストミー・失禁管理学会（庶務担当）／日本褥瘡学会（社員）／看護理工学学会（査読委員）／日本創傷治癒学会（社員）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌医科大学倫理委員会外部委員（札幌医科大学）／JWOC排泄エコー講習会・開催運営（日本創傷・オストミー・失禁管理学会）

喜多 歳子

＜実践報告等＞1.公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践：倫理的葛藤事例を用いたケースメソッドの教育的有効性（共著、2022年5月、保健師教育、6巻、1号、pp.71-79）

＜学会座長就任状況＞一般演題「健康支援・健康増進」（単独、2022年9月、日本産業衛生学会全国協議会）／講演「親子保健・地域保健」（単独、2022年10月、北海道公衆衛生学会）／一般演題「親子保健・福祉A」（2022年12月、日本公衆衛生看護学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本産業衛生学会全国協議会（6件、日本産業衛生学会全国協議会）／2.日本公衆衛生看護学会誌（2件、日本公衆衛生看護学会）／3.日本公衆衛生看護学会誌（6件、日本公衆衛生看護学会）／4.北海道公衆衛生学会誌（1件、北海道公衆衛生学会）

＜学術集会運営＞日本産業衛生学会全国協議会／LIFE2022

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生学会／日本疫学会／日本産業衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／看護総合科学研究会／北海道公衆衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞評議員会にて事業計画・報告、収支決算・予算を審議する（札幌市中央区社会福祉協議会）／委員として民生委員・児童委員候補の推薦に関わる審議（札幌市中央区桑園地区民生委員・児童委員推薦準備会委員）／理事として協会の活動全般を審議する（北海道公衆衛生協会）

定廣 和香子

＜特許・意匠登録＞心臓の模擬装置（2023年3月）

＜学会発表＞1.血液透析導入期の患者への看護実践に関する文献研究（共同、2022年11月、日本看護技術学会）／2.D×N（Design and Nursing）による3D心電図学習教材の開発－ユーザビリティの検討（共同、2022年12月、日本看護科学学会）／3.看護師長の知覚を通じた師長が行う看護実践の解明



(共同、2022年12月、日本看護科学学会) / 4.3D心電図学習教材開発に向けた理論的枠組みの構築とプロトタイプ制作(共同、2022年12月、日本看護科学学会) / 5.大学院教育による看護学教育者の育成に向けたCNE制度の検討(共同、2022年12月、日本看護科学学会) / 6.「いたみを押し量り表出する機会をつくる遊びの提案」(共同、2022年12月、アートミーツケア学会)

<研究会発表等>1.デザインと看護の連携による心電図初学者のための3D学習教材開発(2022年11月、産学官金研究交流会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本看護技術学会誌(1件、日本看護技術学会) / 2.日本看護学教育学会誌(1件、日本看護学教育学会) / 3.SCUジャーナル(1件、札幌市立大学)

<学会役員就任状況>日本看護科学学会(代議員) / 日本看護学教育学会(教育制度委員会委員) / 日本看護技術学会(評議員)

<学術集会運営>日本看護教育学会第31回会学術集会 企画委員 / 日本看護教育学会第32回会学術集会 企画委員

<所属学会・研究会>日本看護学教育学会 / 日本看護教育学会 / 日本看護科学学会 / 医療の質・安全学会 / Sigma・Theta・Tau International / 日本看護技術学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>専任教員養成講習会講師「2022年度北海道専任教員養成講習会」(2022年6月17日～7月15日、北海道・北海道看護協会企画) / 学会代表委員(診療報酬のあり方検討会)として要望書提出について審議「診療報酬のあり方検討会(合同委員会含む)」(2022年9月28日、2023年1月6日、3月1日、看護社会保険連合)

佐藤 ひとみ

<著書>1.医療情報 第7版 医学・医療編(共著、2022年6月、篠原出版、9784867058138、pp.264-266)

<学会発表>1.看護基礎教育における看護情報学のモデルシラバスの検討(共同、2022年11月、第42回日本医療情報学連合大会)

<学会シンポジウム>1.看護基礎教育では「看護情報学」の何を教えるか(単独、2022年7月、第23回日本医療情報学会看護学術大会)

<所属学会・研究会>日本看護管理学会 / 日本医療情報学会 / 日本看護科学学会 / 北海道医学会 / 看護総合科学研究会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>病院機能評価サーベイヤー(2022年8月8日/8月9日、日本医療機能評価機構)

樋之津 淳子

<学術論文>1.The Effect of Lavender on Sleep Quality in Individuals Without Insomnia(共著、2022年7月、Holistic Nursing Practice、36巻、4号、pp.223-231)

<学会発表>1.中堅看護師が望むリカレント研修(共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会) / 2.新型コロナウイルス感染症流行下での台湾北部地方における地域在住高齢者の睡眠と身体活動量との関係(共同、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会)

<学会座長就任状況>一般演題1(単独、2022年9月、第4回看護人間工学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読>1.日本看護学教育学会誌(1件、日本看護学教育学会) / 2.日本看護科学学会誌(6件、日本看護科学学会) / 3.日本看護技術学会誌(1件、日本看護技術学会) / 4.札幌市立大学研究論文集(1件、札幌市立大学) / 5.日本看護研究学会誌(1件、日本看護研究学会) / 6.看護理工学会誌(1件、看護理工学会) / 7.日本医療大学紀要(1件、日本医療大学) / 8.日本看護学教育学会誌(3件、日本看護学教育学会)

<学会役員就任状況>看護理工学会(評議員・監事) / 看護人間工学会(理事) / 日本看護科学学会(評議員) / 日本看護学教育学会(評議員) / 日本看護研究学会(評議員) / 日本看護研究学会北海道地方会(役員) / 日本看護技術学会(評議員)

<所属学会・研究会>日本看護研究学会 / 看護人間工学会 / 看護理工学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護管理学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援>研究会の運営委員、全国実態調査、意見交換(北のケア環境研究会)



菅原 美樹

＜学術論文＞1.Nursing Difficulties and Issues in Endoscopic Sedation: Qualitative Research in Japan (共著、2022年5月、Gastroenterology nursing、45巻、3号、pp.174-183)

＜学会発表＞1.Development of direct care competency assessment measures for critical care certified nurse specialist in japan (共同、2022年4月、25th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference) / 2.Family nursing care for ICU trauma patients considered important by expert critical care nurses in japan (共同、2022年4月、25th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference) / 3.重症外傷患者の看護に対するクリティカルケア領域の熟練看護師の学習ニーズ (共同、2022年6月、第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会) / 4.救急看護認定看護師の救急外来部門における教育的役割活動の実態 (共同、2022年10月、第24回日本救急看護学会学術集会)

＜学会座長就任状況＞シンポジウム10 看護の最前線で活動している研究者は、どんなことを考えて研究しているのか (2022年6月、第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会) / 教育講演1 救急外来における看護実践の評価: 医療の質評価と改善活動 (2022年10月、第24回日本救急看護学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本クリティカルケア看護学会誌 (2件、日本クリティカルケア看護学会) / 2.日本救急看護学会雑誌 (1件、日本救急看護学会) / 3.第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会 (4件、日本クリティカルケア看護学会) / 4.第24回日本救急看護学会学術集会 (4件、日本救急看護学会) / 5.日本災害看護学会第25回年次大会 (3件、日本災害看護学会)

＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会 (庶務担当理事 医療政策委員会担当理事) / 日本クリティカルケア看護学会 (将来構想委員会担当理事 看護師認証制度検討委員会担当理事 選挙管理委員長) / 日本災害看護学会 (代議員)

＜学術集会運営＞第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会 企画委員

＜所属学会・研究会＞日本救急看護学会 / 日本クリティカルケア看護学会 / 日本循環器看護学会 / 日本看護管理学会 / 日本集中治療医学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護教育学学会 / 日本看護研究学会 / 日本災害看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞認定看護師審査会 構成員 (公益社団法人日本看護協会) / 看護の診療報酬・介護報酬体系に関する審議・提案 社員 (一般社団法人看護系学会等社会保険連合) / FD研修会「効果的なOSCEの導入に向けて」 (2022年12月1日、関西医科大学看護学部)

高橋 奈美

＜学会発表＞1.筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の進行過程におけるALS患者と家族の関係性に関する研究 (単独、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会) / 2.筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者家族の支援プログラム構築に向けて - 専門職が行っている支援内容に焦点を当てて - (共同、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本難病看護学会誌 (2件、日本難病看護学会)

＜学会役員就任状況＞日本慢性看護学会 (評議員) / 日本在宅ケア学会 (代議員)

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本難病看護学会 / 日本在宅看護学会 / 日本在宅ケア学会 / 日本慢性看護学会 / 日本専門看護師協議会 / 北海道医療大学看護福祉学部学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞災害対策研修会「厳冬期における災害への備えー医療的ケアを必要とする小児と家族のための福祉避難所要件の検討ー」 (2022年10月29日、日本小児看護学会)

原井 美佳

＜調査研究報告書＞1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発

＜研究会発表等＞1.積雪寒冷地域の自治体との協働による高齢者向け健康啓発イベントーいきいき健康塾の継続的な実施ー (共同、2022年11月、2022年度SCU産学官金研究交流会)

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会 (北海道公衆衛生学会評議員 (機関指定評議員))

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会 / 日本老年泌尿器科学会 / 日本排尿機能学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本農村医学会 / 日本認知症ケア学会 / 札幌市介護支援専門員連絡協議会 / 全国福祉用具専門相談員協会 / 日本産業カウンセラー協会 / 日本コンチネンス協会 / 日本スピリチュアルケア学会



檜山 明子

＜学術論文＞1.The Effect of Lavender on Sleep Quality in Individuals Without Insomnia（共著、2022年7月、Holistic Nursing Practice、36巻、4号、pp.223-231）／2.選択に関連する視覚刺激が感情に与える影響（共著、2022年9月、日本感性工学会論文誌、21巻、4号、pp.379-385）／3.認知症高齢がん患者の疼痛マネジメントにおける看護実践自己評価尺度の開発（共著、2022年11月、日本看護科学会誌、42巻、pp.291-300）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.医療の質・安全学会誌（1件、医療の質・安全学会）／2.SCUジャーナル（1件、SCUジャーナル）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／北のケア環境研究会／日本看護技術学会／日本医療・病院管理学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞運営委員（事務局）（2022年4月1日～2023年3月31日、北のケア環境研究会）／北海道専任教員養成講習会講師（2022年6月29日～8月16日、北海道看護協会）

本田 光

＜実践報告書＞1.公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践 - 倫理的葛藤事例を用いたケースメソッドの教育的有用性（2022年5月、保健師教育、6巻、1号、pp.71-79）

＜受賞等＞1.学術奨励賞優秀論文（2022年12月、日本公衆衛生看護学会）

＜学会発表＞1.IMPROVING STUDENTS' NURSING SKILLS BY CONTINUOUS HOME VISITS TO ELDERLY PEOPLE LIVING IN PUBLIC HOUSING（共同、2022年4月、25th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference）／2.SEX-RELATED THINKING AND BEHAVIOR OF CHILDREN WITH DISABILITIES（共同、2022年4月、25th East Asian Forum of Nursing Scholars Conference）／3.EFFECTS OF CONTINUOUS HOME VISITS BY NURSING STUDENTS ON ELDERLY PEOPLE LIVING IN PUBLIC HOUSING（共同、2022年10月、The 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science）／4.妊娠期における父親支援プログラムの開発ー日本版BPPアウトラインの明確化ー（共同、2022年12月、日本子ども虐待防止学会第28回学術集会）／5.公衆衛生看護学会学術実践開発委員会ワークショップ（共同、2022年12月、第11回日本公衆衛生看護学会）

＜学会座長就任状況＞一般演題座長「第33群 成人保健A・産業保健C」（2022年12月、第11回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.BMC Health Services Research（1件、BMC Health Services Research）／2.第11回日本公衆衛生看護学会学術集会（5件、第11回日本公衆衛生看護学会学術集会）／3.日本公衆衛生看護学会誌（2件、日本公衆衛生看護学会誌）／4.Public Health Nursing（1件、Public Health Nursing）／5.名寄市立大学紀要（1件、名寄市立大学紀要）／6.北海道公衆衛生学会誌（1件、北海道公衆衛生学会誌）／7.BMC Primary Care（1件、BMC Primary Care）／8.日本地域看護学会誌（1件、日本地域看護学会誌）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）／日本公衆衛生看護学会（学術実践開発委員会委員）

＜学術集会運営＞第32回日本産業衛生学会全国協議会

＜所属学会・研究会＞日本産業衛生学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞保健師職能委員長、研修企画「職能主催研修会の企画、看護の日フェア、隔月支部会議&委員会議、その他」（2022年4月～2023年2月、北海道看護協会札幌第一支部）／令和4年度支部長会議「令和4年度北海道看護協会支部長会議、その他」（2022年7月22日、北海道看護協会本部）／講義「看護研究基調講義 看護研究の基礎」（2022年7月26日、市立札幌病院）／講義「地区診断と地区活動」（2022年8月17日、札幌市南区保健福祉課）／講義「地区診断」（2022年9月21日、札幌市豊平区保健福祉課）／桑園地区でのフリースクール設立準備運営会議・学生ボランティア活動支援「フリースクール設立準備会議・運営会議」（2022年9月～2023年3月、桑園フリースクール設立準備会）



村松 真澄

＜学術論文＞1.最先端医療の今 畳み込みニューラルネットワークを用いた高齢者の口腔アセスメントの基礎研究（共著、2022年8月、Medical Science Digest、48巻、8号、pp.389-391）／2.ホームホスピス入居者の穏やかさを醸し出すケアへの思い スタッフの語りから（共著、2022年9月、日本在宅ケア学会誌、26巻、1号、pp.129-136）／3.都市部の地域高齢者の身体機能、口腔機能および食生活に関する予備調査 フレイルおよびサルコペニアに着目して（共著、2022年9月、SCU Journal of Design & Nursing、16巻、1号、pp.45-53）／4.Using the Oral Assessment Guide to Predict the Onset of Pneumonia in Residents of Long-Term Care and Welfare Facilities: A One-Year Prospective Cohort Study（共著、2022年10月、Int. J. Environ. Res. Public Health、19巻、21号）／5.Current status and future prospects for oral care education in Bachelor of Nursing curriculums: A Japanese cross-sectional study（共著、2022年11月、Japan Journal of nursing science、20巻）／6.A Survey of Oral Assessment and Healthcare Education at Nursing Schools in Japan（共著、2022年11月、International Dental Journal）／7.チームで進める口腔ケアの実際 第2報（単著、2023年2月、日本口腔ケア学会雑誌、17巻、2号、pp.1-11）

＜調査研究報告書＞1.2021/22年度モニタリンググループ年次報告書（共著、2022年10月、日本公衆衛生学会モニタリング、pp.50-51）

＜学会発表＞1.インプラント周囲炎を伴うパーキンソン病患者への口腔ケア一例（共同、2022年4月、第19回日本口腔ケア学会 総会・学術大会）／2.介護老人福祉施設入所者における歯科受診の有無が口腔に与える影響の検討 1年間前向きコホート研究（共同、2022年5月、第63回日本歯科医療管理学会総会・学術大会）／3.介護老人福祉施設入所者の肺炎発症にOral Assessment Guideは説明変数になりうるか（共同、2022年6月、日本老年歯科医学会第33回学術集会）／4.介護老人福祉施設入所者におけるOAGによる機能障害分類とオーラルディアドコキネシス評価値との関係（共同、2022年6月、日本老年歯科医学会第33回学術集会）／5.服薬数の1年間変化数と肺炎発症との関連 介護老人福祉施設入居者を対象とした1年前向きコホート研究（共同、2022年6月、第63回日本歯科医療管理学会総会・学術大会）／6.特別養護老人ホーム等における入居者のエンドオブライフを支えるケアプロセスとの様相（共同、2022年6月、第27回日本老年看護学会）／7.COVID-19流行下における面会制限により患者およびその家族に生じる影響と医療者が実施した対策についての国内文献検討（共同、2022年10月、第74回北海道公衆衛生学会学術集会）／8.“3A2-D13” 食事介護の基礎的スキルを学習可能な食事介護シミュレータの開発”（共同、2022年12月、第23回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会（SI2022）2022,12.14-16）／9.速報：新型コロナウイルス感染症流行下での台湾北部地方における地域在住高齢者の睡眠と身体活動量との関係（共同、2022年12月、日本看護科学学会第42回学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.歯科口腔保健をきっかけに広げる地域保健の推進と展望～健口づくりから地域包括ケアシステムまで～本学の看護師・保健師教育における歯科保健教育の現状と今後の保健師教育への提案（単独、2022年12月、第11回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.ディープラーニングを用いた口腔アセスメント（共同、2022年11月、2022年度SCU産学官金研究交流会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本老年看護学会雑誌（1件、日本老年看護学会）／2.日本老年看護学会雑誌（3件、日本老年看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本老年看護学会（代議員）／日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）／日本口腔ケア学会（評議員）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜学術集会運営＞第25回日本口腔ケア協会学術大会並びに日本口腔ケア学会秋季大会

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会評議員・査読委員・政策検討委員／日本口腔ケア学会評議員・学術委員／日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員・査読委員／日本公衆衛生学会会員モニタリング委員／北海道公衆衛生学会会員評議員／日本看護教育学会会員／日本地域看護学会会員／日本看護研究学会会員／日本老年歯科医学会会員／日本看護科学学会会員／看護理工学会会員／日本看護技術学会会員／日本看護管理学会会員／日本がん看護学会会員／日本在宅ケア学会会員／日本歯科医療管理学会会員／日本在宅看護学会会員／北海道歯学会会員／日本口腔看護研究会副代表世話人／北海道口腔ケア研究会会員世話人／旭川口腔ケア普及会会員幹事／日本認知症ケア学会／日本高齢者ケアリング学研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞旭川口腔ケア普及会幹事（2022年度、上川中部地域歯科保健推進協議会）／2022年度口腔ケア実践WEBセミナーの企画運営（2022年10-11月、日本口腔看護研究



会) / 口腔の評価方法 (OAG) と使い方のコツ「口腔の評価方法 (OAG) と使い方のコツ」 (2023年2月24日、国立病院機構京都医療エンター臨床栄養課) / 看護師の視点から見る摂食嚥下障害一評価のポイントと急性期からできること「看護師の視点から見る摂食嚥下障害一評価のポイントと急性期からできること」 (2023年3月11日、北海道医療大学同窓会コラボ講演会)

守村 洋

＜学術論文＞1.COVID-19パンデミックにおける非対面型シミュレーション演習の試み (共著、2022年10月、看護人材育成、19巻、4号、pp.78-85) / 2.マルトリートメント・虐待とトラウマインフォームドケア (単著、2023年2月、精神科看護、50巻、3号、pp.18-22)

＜著書＞1.精神科看護ポケットガイド (共著、2022年9月、中央法規、9784805887738、pp.189196205-189196205) / 2.根拠がわかる 精神看護技術 第3版 (共著、2023年1月、メヂカルフレンド社、9784839216962、pp.67、pp.78、pp.81、pp.176、pp.189、pp.199、pp.207、pp.210、pp.224、pp.290、pp.297、pp.304-71、pp.96、pp.185、pp.191、pp.204、pp.214、pp.231、pp.295、pp.299、pp.305)

＜学会発表＞1.精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み 第1報-当事者とのかかわりから得た学生の学び- (共同、2022年6月、日本精神保健看護学会第32回学術集会・総会) / 2.精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み 第2報～当事者が演習に参加して語ることの意義～ (共同、2022年6月、日本精神保健看護学会第32回学術集会・総会) / 3.トラウマインフォームドケア研修を受講し、看護実践している精神科看護師の変化～意識、態度、関わりに焦点を当てて～ (共同、2022年6月、日本精神保健看護学会第32回学術集会・総会) / 4.精神科医療における暴力のシナリオを用いたシミュレーション教育 一情緒的難易度を考慮した段階的な試み一 (共同、2022年10月、第10回日本シミュレーション医学教育学会) / 5.精神看護学シミュレーション教育の変遷と展望 (共同、2023年2月、第4回日本看護シミュレーションラーニング学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.熊本保健科学大学研究誌 (1件、熊本保健科学大学)

＜学会役員就任状況＞日本看護シミュレーションラーニング学会 (代議員)

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会 / 日本シミュレーション医学教育学会 / 日本看護シミュレーションラーニング学会

＜講演会・講習会活動＞教諭向け研修会「自殺予防の取組」 (オンデマンド、札幌市教育委員会) / 市民向け講習会「精神障がい者の病状の不安定さに家族はどう対応すれば良いのか」 (2022年8月20日、NPO法人札家連) / HoPE 北海道中小企業家同友会産学官連携研究会講演会「コロナ禍におけるメンタルヘルス」 (2022年12月14日)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞令和4年度福祉職場におけるメンタルヘルス研修「職場のメンタルヘルス対策と管理者の役割」など (オンデマンド、北海道社会福祉協議会) / メンタルヘルス・スペシャリスト養成講座「精神保健」 (2022年4月24日、10月16日、一般社団法人メンタルケア協会) / 機関紙「心の健康」編集委員 (2022年8月16日、北海道精神保健協会) / 精神科訪問看護基本療養指導に係る研修、札幌第2支部「コロナ禍における看護職のメンタルヘルス～笑顔を取り戻すために～」 / 「精神科訪問看護基本療養指導に係る研修「精神保健福祉の現状と動向」など」 (2022年8月25日、北海道看護協会) / 「コロナ禍における看護職のメンタルヘルス～笑顔を取り戻すために～」 (2022年10月1日) / 令和4年度中空知管内救急研修会「救急現場に必要なメンタルヘルスの知識と実践」 (2023年1月24日、中空知救急連絡協議会)

石引 かずみ

＜学術論文＞1.Educational significance and challenges of conducting the objective structured clinical examination twice for midwifery students before and after clinical training : A longitudinal single university study during 2014–2019 in Japan (共著、2022年12月、Plos ONE、17巻、12号)

＜学会発表＞1.助産学生の分娩介助に関する客観的臨床能力試験 (OSCE) を実習前後に実施することの教育的意義と課題 (共同、2022年12月、日本看護科学学会)

＜学術集会運営＞日本遺伝看護学会第21回学術大会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本フォレンジック看護学会 / 日本保健医療福祉連携教育学会



伊東 健太郎

＜著書＞1.看護実践のための根拠がわかる精神看護技術 第3版（共著、2023年1月、メヂカルフレンド、978-4-8392-1696-2、pp.120-129）／2.看護実践のための根拠がわかる精神看護技術 第3版（共著、2023年1月、メヂカルフレンド、978-4-8392-1696-3、pp.151-153）

＜実践報告書＞1.【より効果を高めるシミュレーション教育の創意工夫】COVID-19パンデミックにおける非対面型シミュレーション演習の試み（共著、2022年10月、看護人材育成、19巻、4号、pp.78-85）

＜学会発表＞1.精神看護シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み 当事者が演習に参加して語ることの意義（共同、2022年6月、日本精神保健看護学会）／2.精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み（第1報）当事者とのかかわりから得た学生の学び（共同、2022年6月、日本精神保健看護学会）／3.トラウマインフォームドケア研修を受講し、看護実践をしている精神科看護師の変化 意識、態度、関わりに焦点を当てて（共同、2022年6月、日本精神保健看護学会）／4.北海道の過疎地域における精神障害者を支援する際の困難（単独、2022年9月、日本ルーラルナーシング学会）／5.精神科医療における暴力のシナリオを用いたシミュレーション教育 - 情緒的難易度を考慮した段階的な試み-（共同、2022年11月、日本シミュレーション医療教育学会）／6.日本看護科学学会学術集会～当事者参加型の精神看護学シミュレーション教育に参加した当事者の思い～（共同、2022年12月、日本看護科学学会）／7.精神看護学シミュレーション教育の変遷と展望（共同、2023年2月、日本看護シミュレーションラーニング学会）

＜所属学会・研究会＞日本精神保健看護学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本自殺予防学会／日本社会精神医学会／日本看護研究学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本シミュレーション医療教育学会／日本ルーラルナーシング学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞現役看護師を中心とした参加者が当事者研究を行い自身のメンタルヘルスについて分析するための支援（毎月、当事者研究会「ぱちぱちの会」）／医療職者が当事者研究を行い、生きづらさについて共有し分かち合う会の支援（毎月、当事者研究「Supaの会」）／当事者研究北海道大会ネットワーク運営の支援（2022年4月～2023年3月、北海道当事者研究ネットワーク）／SST（社会生活技能訓練）の研修（2022年4月26日、すずらん病院）／精神専門看護師および地域福祉事業所支援員への当事者支援の研修（2022年11月29日、胆振いぶり・ひだか児童家庭支援センターしづく）

岡 園代

＜著書＞1.助産師基礎教育テキスト第7巻ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア（共著、2023年2月、日本看護協会出版会、978-4-8180-2557-8、pp.253-277）

＜受賞等＞1.学術奨励賞（2022年11月、日本新生児看護学会）

＜学術集会運営＞日本遺伝学会

＜所属学会・研究会＞日本新生児看護学会／日本周産期・新生児医学会／新生児集中ケア認定看護師会

鬼塚 美玲

＜学術論文＞1.想像温度による熱中症危険度の判定可能性に関する研究（共著、2022年11月、日本建築学会環境系論文集、87巻、801号、pp.750-758）

＜受賞等＞1.令和2年度日本医療マネジメント学会賞 最優秀論文（2022年7月、日本医療マネジメント学会）

＜学会発表＞1.積雪寒冷期大地震の災害急性期に病院で想定される看護職の健康リスク（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／2.AI技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデルの実証（共同、2022年8月、LIFE2022）／3.積雪寒冷期大地震時の病院での災害看護活動に係るリスク分析の一考察－看護ケアの安全性・適切性への影響度の視点から－（共同、2022年9月、日本災害看護学会第24回年次大会）／4.積雪寒冷期大地震の災害急性期で想定される病院の作業環境リスク（共同、2022年11月、第17回医療の質・安全学会学術集会）／5.Impact of the Blackout in the Hokkaido Eastern Iburi Earthquake on Disaster Nursing Activities in Hospitals（共同、2023年3月、EAFONS2023）

＜研究会発表等＞1.積雪寒冷期大地震の災害急性期に病院で想定される看護職の健康リスク（2022年



11月、SCU産学官金研究交流会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.SCUジャーナル（1件、札幌市立大学）

＜所属学会・研究会＞防衛衛生学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本医療マネジメント学会／日本職業・災害医学会／日本災害看護学会／日本建築学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道看護協会札幌第1支部助産師職能委員として以下の研修企画・運営を実施、①「CLoCMip[®]関連研修 必須研修【専門的自律能力】後輩指導・助産師教育～明日から活かせる！ウィズコロナ社会の助産師教育をみんなで考えよう！～」、②「働く助産師のメンタルヘルス～ストレスを味方につける！モチベーションマネジメント」（2022年7月23日、北海道看護教育施設教育協議会、北海道看護協会札幌4支部合同助産師職能研修会）／看護教育施設協議会・札幌小樽地区の会議に出席し看護教育に関する動向の把握、看護教員に対する研修の企画等を実施

工藤 京子

＜所属学会・研究会＞日本災害医学学会／日本看護科学学会／日本呼吸ケア・リハビリテーション学会／日本看護研究学会／日本認知症ケア学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実習指導者1年目への講義「看護基礎教育における実習の意義と指導」「臨床指導者研修Ⅰ」（2022年5月6日、市立札幌病院看護部）／新人看護師への講演「入職6ヶ月以降の過ごし方・働き方を考える」「オンラインチャトル研修」（2022年10月25日、本学卒業生、キャリア支援委員会）

黒田 紀子

＜学会集会運営＞第21回日本遺伝看護学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本母性衛生学会／日本新生児看護学会／日本小児保健協会／日本小児看護学会

武富 貴久子

＜学術論文＞1.Factors that hinder medical career aspirations: A nationwide questionnaire survey of teachers in charge of career guidance in Japanese high schools. (共著、2022年6月、PloS One、17巻、6号、pp.e0270477-doi: 10.1371/journal.pone.0270477)

＜学会発表＞1.看護実践環境と看護師の心理的エンパワーメントの関連（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／2.中堅看護師が望むリカレント研修（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／3.AI技術×ポジティブヘルス増進による高齢者の社会的つながり創発モデル（共同、2022年8月、LIFE2022）／4.訪問リハビリMaaSによる社会実験（共同、2022年8月、LIFE2022）／5.「心理的安全性」とは何か：看護管理者のマネジメント力を高める協働学習への応用（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／6.院内看護研究研修を基盤とする教育・管理サポートシステムの構築と検証—A病院の7年間の研究成果と研修評価から—（共同、2022年11月、第60回全国自治体病院学会）／7.Effect of information literacy on readiness and confidence for evidence-based nursing（共同、2023年3月、EAFONS 2023 26th East Asian Forum of Nursing Scholars）

＜学会シンポジウム＞1.医学教育研究の基本を学ぶワークショップ（共同、2022年8月、第54回日本医学教育学会大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護管理学会誌（1件、日本看護管理学会）／2.SCUジャーナル（1件、SCU）

＜学会役員就任状況＞日本医学教育学会（研究推進委員会）／日本プライマリケア・連合学会（和文誌編集委員会）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護教育学学会／日本看護研究学会／日本医学教育学会／日本医療・病院管理学会／日本血管看護研究会／日本公衆衛生学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本プライマリ・ケア連合学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究指導（2022年4月1日～2023年3月31日、砂川市立病院看護部）／医学OSCE認定標準模擬患者員会（委員）（2022年5月27日就任、公益社団法人医療系大学間教養試験実施評価機構）／OSCE運営支援（標準模擬患者に対する演技および評価の助言）（2022年9月10～11日、10月22日、北海道大学医学研究院）／近畿地区例会における講義「臨床に



おける研究と研究指導のコツ」～研究の苦手意識を吹き飛ばそう～（2022年11月5日、日本看護管理学会）／第84回医学教育セミナーとワークショップ「医療者教育研究、はじめの一步：リサーチクエスションを立ててみよう」（2023年1月26日、岐阜大学医学教育開発研究センター）

牧田 靖子

＜受賞等＞1.Student Poster Presentation Award（2022年9月、第41回 JSSTシミュレーション技術国際会議（JSST2022））

＜学会発表＞1.Development of a System to Predict Child Abuse in Newborns（共同、2022年9月、The 41st JSST Annual International Conference on Simulation Technology（JSST2022））／2.乳幼児の親子を対象とした救命処置技術講習会の実施と評価（共同、2022年10月、日本セーフティプロモーション学会第16回学術集会）／3.乳児虐待リスク予測システム（仮称）プロトタイプの開発（共同、2022年11月、超異分野学会 北海道フォーラム2022）

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本小児救急医学会／日本小児集中治療研究会／日本子ども虐待防止学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／子どもの虐待防止協会／北海道成育看護研究会／北海道地域医療研究会／認定特定非営利活動法人ファミリーハウス

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞初めて医療的ケア児を受け入れる保育園の看護師、保育士への講義（演習）「医療的ケア児とは、医療的ケア児の支援のポイント」（2022年8月）／災害看護研修会2022の実行委員「厳冬期における災害への備えー医療的ケアを必要とする小児と家族のための福祉避難所要件の検討ー」（2022年10月29日、日本小児看護学会災害対策委員会）／終末期の子ども受け入れのためのマニュアル作成（認定特定非営利活動法人ファミリーハウス）／患者会立ち上げ後の活動を支援、また活動後の評価、運営についての助言（毎月1回、小児膠原病の会）／育児相談、保健相談の実施「教えて！ナース」（毎月1回、南区保育・子育て支援センター）

三戸部 純子

＜所属学会・研究会＞日本心理学会／看護人間工学会／看護技術学会／医療の質・安全学会

矢野 祐美子

＜学会発表＞1.指定インフォメーション・エクスチェンジ5看護管理に資する研究活動の支援（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／2.地方の中小規模病院における看護管理者の継続学習の実態とニーズ（単独、2022年9月、第60回日本医療・病院管理学会学術総会）

＜学会役員就任状況＞日本看護管理学会（学術活動推進委員）

＜学術集会運営＞日本看護管理学会 例会from北海道

＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護評価学会／日本医療・病院管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞臨床実習指導者導入研修会 研修講師「臨床実習指導者導入研修会」（2022年4月25日、札幌厚生病院）／認定看護管理者北海道・東北ブロック合同研修会 研修講師「コロナ禍での看護師育成支援ー看護基礎教育の現場からー」（2022年7月16日、認定看護管理者会、認定看護管理者会北海道・東北ブロック）／実習指導者研修Ⅰ・プリセプター研修Ⅰ 研修講師「実習指導者研修Ⅰ・プリセプター研修Ⅰ」（2023年1月30日、苫小牧市立病院）

山本 真由美

＜学術論文＞1.Educational significance and challenges of conducting the objective structured clinical examination twice for midwifery students before and after clinical training: A longitudinal single university study during 2014–2019 in Japan（共著、2022年12月、PLOS ONE）

＜学術集会運営＞第21回日本遺伝看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／看護理工学会／北海道母性衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道看護協会札幌第1支部助産師職能委員として活動をを行った「CLoCMip®関連研修 必須研修【専門的自律能力】後輩指導・助産師教育～明日から活かせる！ウィズコロナ社会の助産師教育をみんなで考えよう！～」（2022年7月23日、北海道助産師職能札



幌第1支部、北海道看護協会札幌4支部合同助産師職能研修会) / 札幌小樽地区の会議に出席し看護師教育に関する動向を把握する、教員に対する研修の企画等「働く助産師のメンタルヘルス～ストレスを味方につける！モチベーションマネジメント」(2022年7月23日、北海道看護教育施設教育協議会、北海道看護協会札幌4支部合同助産師職能研修会)

市戸 優人

＜実践報告等＞1.公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践—倫理的葛藤事例を用いたケースメソッドの教育的有用性—(共著、2022年5月、保健師教育、6巻、1号、pp.71-79)

＜学会発表＞1.SEX-RELATED THINKING AND BEHAVIOR OF CHILDREN WITH DISABILITIES (共同、2022年4月、EAFONS2022)

＜学会役員就任状況＞日本産業衛生学会北海道地方会看護部会(日本産業衛生学会北海道地方会看護部会 部会幹事) / 北海道公衆衛生学会(評議員) / 日本産業衛生学会北海道地方会(運営委員会)

＜学術集会運営＞第32回日本産業衛生学会全国協議会 研究サポートデスク担当

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会 / 日本産業衛生学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本思春期学会 / 日本看護研究学会 / 日本健康学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本地域看護学会 / 日本母性衛生学会

大友 舞

＜学術論文＞1.妊娠初期における口腔内自覚症状と関連要因の分析(共著、2022年4月、口腔衛生学会雑誌、72巻、3号、pp.165-172) / 2.Educational significance and challenges of conducting the objective structured clinical examination twice for midwifery students before and after clinical training: A longitudinal single university study during 2014–2019 in Japan(共著、2022年12月、PLOS ONE、17巻、12号)

＜学会発表＞1.助産学生の分娩介助に関する客観的臨床能力試験(OSCE)を実習前後に実施することの教育的意義と課題(共同、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会)

＜学術集会運営＞第21回日本遺伝看護学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本母性衛生学会 / 日本助産学会 / 日本小児看護学会 / 日本母性看護学会 / 日本口腔衛生学会

久保田 祥子

＜学術論文＞1.満期単胎骨盤位の一律帝王切開に関する倫理的考察(単著、2022年9月、CBEL Report、5巻、1号、pp.1-13)

＜学会発表＞1.性的同意概念の分析と教育への示唆 実証研究のシステマティック・レビューを通して(単独、2022年8月、日本思春期学会)

＜学術集会運営＞第21回日本遺伝看護学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本生命倫理学会 / 日本助産学会 / 日本思春期学会

栗原 知己

＜学術論文＞1.Effectiveness of Nurse-Led Interventions for the Prevention of Mental Health Issues in Patients Leaving Intensive Care: A systematic Review. (共著、2022年9月、Healthcare (Basel, Switzerland)、10巻、9号) / 2.人工呼吸器ならびにVV-ECMOの管理を要する患者への看護に必要なコンピテンシーに関する調査(共著、2022年12月、日本クリティカルケア看護学会誌、18巻、pp.92-100) / 3.Appetite loss and associated factors at 1 year after intensive care unit elder survivors in a secondary analysis of the SMAP-HoPe study. (共著、2023年1月、Scientific reports、13巻、1号) / 4.Clinical practice competencies for standard critical care nursing: consensus statement based on a systematic review and Delphi survey. (共著、2023年1月、BMJ open、13巻、1号)

＜実践報告書＞1.救急看護後技術の極意-しくじりはこれでさよなら 酸素療法(共著、2022年6月、メディカ出版、35巻、3号、pp.311-315) / 2.救急看護後技術の極意-しくじりはこれでさよなら ECMO(介助)(共著、2022年6月、メディカ出版、35巻、3号、pp.366-370) / 3.ICU退室後のうつ



症状は予防できるのか（共著、2022年8月、学研メディカル秀潤社、9巻、3号、pp.19-23）
 <資料>1.ECMO装着患者の病院間搬送における看護師の活動報告（共著、2022年5月、日本救急看護学会雑誌、24巻、pp.29-32）
 <受賞等>1.優秀演題賞（2022年6月、第18回クリティカルケア看護学会学術集会）
 <学会発表>1.緊急入院患者の人工呼吸管理とICU退室1年後のメンタルヘルスの関連性・Propensity score IPTWによる分析（共同、2022年6月、第18回クリティカルケア看護学会学術集会）
 <学会シンポジウム>1.重症患者の栄養管理～摂食機能回復への取り組み（単独、2022年6月、第18回クリティカルケア看護学会学術集会）
 <学会役員就任状況>一般社団法人 日本集中治療医学会（看護教育委員会 委員）／一般社団法人 日本救急看護学会（外傷看護委員会小委員会 委員）
 <所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本集中治療医学会／日本看護管理学会／日本看護研究学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>Web版 外傷初期看護セミナー インストラクター業務「外傷初期看護セミナー（JNTEC）」（2022年8月7日、日本救急看護学会）／「ICUセミナー中級編」のセミナー講師（オンデマンド動画配信）「ICUセミナー 中級編」急性呼吸窮迫症候群の治療」（2022年9月1日～30日、日本集中治療医学会）

近藤 圭子

<学術論文>1.都市部に居住する高齢者のうつ傾向とソーシャル・キャピタルとの関連（共著、2023年3月、北海道公衆衛生学雑誌、36巻、2号、pp.81-88）／2.都市部の地域高齢者の身体機能、口腔機能および食生活に関する予備調査-フレイルおよびサルコペニアに着目して-（共著、2022年、SCU Journal of Design & Nursing Vol.16, No.1, pp.45-53）
 <調査研究報告書>1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発（2023年2月）
 <実践報告書>1.公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践（共著、2022年5月、保健師教育、6巻、1号、pp.1-9）
 <学会発表>1.医療過疎地域における高齢者の医療受診状況と予防的保健行動について（単独、2023年3月、第93回日本衛生学会学術総会）
 <学会役員就任状況>北海道公衆衛生学会（北海道公衆衛生学会評議員）
 <所属学会・研究会>日本プライマリ・ケア連合学会／日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／日本看護科学学会／日本在宅ケア学会／北海道公衆衛生学会／日本農村医学会／日本衛生学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>非営利地域団体によるフリースクール運営のための学生参加、フリースクール運営のための助言や学生ボランティアのサポート（2022年9月～、フリースクール「うめむすび」）／看護職能団体として看護の質向上、看護職が働き続けられる環境づくり、ニーズに応える看護の提供（2023年3月～、北海道看護協会保健師職能委員会）

坂本 結城

<専門職者・企業・展覧会等への支援>2022年度日本小児看護学会災害看護研修会の実行委員「厳冬期における災害への備えー医療的ケアを必要とする小児と家族のための福祉避難所要件の検討ー」（2022年10月29日、日本小児看護学会災害対策委員会）

渋谷 友紀

<学術論文>1.COVID-19パンデミックにおける非対面型シミュレーション演習の試み（共著、2022年10月、看護人材育成、19巻、4号、pp.78-110）
 <著書>1.看護実践のための根拠がわかる精神看護技術第3版（共著、2023年1月、メヂカルフレンド社、9784839216962、pp.162-164）
 <実践報告書>1.サービスデザイン手法を応用した教材作成方法に関する研究-ユーザーの行動を中心としたアプローチにより意欲を引き出す試み（共著、2023年1月、日本デザイン学会、69巻、3号、pp.51-60）
 <学会発表>1.精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み第1報-当事者と



のかかわりから得た学生の学び（共同、2022年6月、第32回日本精神保健看護学会学術集会）／2.精神看護学シミュレーション教育における当事者参加型演習の取り組み第2報-当事者が演習に参加して語ることの意義（共同、2022年6月、第32回日本精神保健看護学会学術集会）／3.精神科医療における暴力のシナリオを用いたシミュレーション教育-情緒的難易度を考慮した段階的な試み（共同、2022年10月、第10回日本シミュレーション医療教育学会学術集会）／4.リカバリーの視点で当事者の全体像を捉えるための取り組み-当事者参加型演習における学びのレポート分析から（共同、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会）／5.当事者参加型の精神看護学シミュレーション教育に参加した当事者の思い（共同、2022年12月、第42回日本看護科学学会学術集会）／6.精神看護学シミュレーション教育の変遷と展望（共同、2023年2月、第4回日本看護シミュレーションラーニング学会）

＜研究会発表等＞1.人間中心設計プロセスの教育への応用に関する研究-人を変えるサービスデザインとしての看護学校教員用教材開発（共同、2022年6月、2022年度春季HCD研究発表会）

＜所属学会・研究会＞特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構／日本精神保健看護学会／日本シミュレーション医療教育学会／日本看護科学学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本デザイン学会／日本教育工学会

田中 里江

＜学術論文＞1.都市部に居住する高齢者のうつ傾向とソーシャル・キャピタルとの関連（共著、2023年3月、北海道公衆衛生学雑誌、36巻、2号、pp.81-88）

＜実践報告書＞1.公衆衛生看護学臨地実習のオリエンテーションにおいて実施した実習の留意事項に関する教育実践—倫理的葛藤事例を用いたケースメソッドの教育的有用性—（共著、2022年5月、保健師教育、6巻、1号、pp.71-79）

＜学会発表＞1.中堅看護師が望むリカレント教育～テーマティック・アナリシス法によるインタビュー分析～（共同、2022年8月、第26回日本看護管理学会学術集会）／2.タブレットを用いた孤独死対応の記録用アプリケーションの開発（共同、2022年9月、第9回日本フォレンジック看護学会学術集会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本災害看護学会／教育システム情報学会／日本フォレンジック看護学会／日本医療教授システム学学会／日本教育工学学会／日本看護管理学会

平山 憲吾

＜調査研究報告書＞1.「化学療法を継続する進行高齢がん患者における意思決定支援モデルの開発と検証」令和3年度科研費研究成果報告書（単著、2022年12月）

＜学会発表＞1.進行がんを有する高齢患者の化学療法継続における意思決定の構造（単独、2022年12月、日本看護科学学会）／2.外見の変化を体験したがんサバイバーのヘルスリテラシーの実態（共同、2023年2月、日本がん看護学会）／3.外見の変化を体験したがんサバイバーのヘルスリテラシーに関するアンメットニーズ（共同、2023年2月、日本がん看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本専門看護師協議会（研修委員会 北海道地区ワーキング委員）／看護総合科学研究会（総務）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本がん看護学会／日本専門看護師協議会／日本老年医学会／日本老年看護学会／日本在宅ケア学会／日本健康医学会／看護総合科学研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞日本看護協会が定める資格認定制度である専門看護師に対する研修会の実施「CNSのための役割開発」（2022年12月11日、日本専門看護師協議会 研修委員会）

吉田 実和

＜学会発表＞1.看護教育のための血圧測定を入力インターフェースとして用いたゲームの試作（共同、2023年3月、情報処理学会インタラクティブ2023）

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本看護研究学会／日本看護科学学会／看護理工学会



AITセンター

高橋 尚人

＜学術論文＞1.札幌市における防災・減災のデジタル化に関する基礎的研究（単著、2022年9月第21回情報科学技術フォーラム（FIT2022））／2.札幌市の幹線道路排雪作業の最適化（共著、2022年9月第21回情報科学技術フォーラム（FIT2022））／3.2022年2月の札幌圏での大雪時のTwitterデータおよび人流データ分析（単著、2022年11月寒地技術論文・報告集Vol.38）／4.共著・筆頭：深層学習を用いた滑走路面状態の判別に関する研究（共著、2022年11月寒地技術論文・報告集Vol.38）

＜寄稿＞1.AIを活用した排雪作業の最適化（単著、2022年4月、日本雪工学会誌Vol.38 No.2）／2.畳み込みニューラルネットワークを用いた高齢者の口腔アセスメントの基礎研究（共著、2022年8月、メディカル・サイエンス・ダイジェスト2022年8月号）／3.AIが拓く土木の未来（単著、2023年1月、草野作工ウェブサイト）

＜学会発表＞1.口腔関連Quality of Life対応の口腔内所見評価モデル開発の予備的検討（共同、日本補綴歯科学会第131回学術大会、2022年7月）／2.主咀嚼側における咀嚼機能評価に基づく下顎運動経路モデル作成のための基礎的検討（共同、日本補綴歯科学会第131回学術大会、2022年7月）／3.2022年2月の札幌圏での大雪時のTwitterデータ分析（単独、雪氷研究大会（2021・札幌）、2022年10月）／4.プロピオン酸ナトリウムを活用した新たな凍結防止剤の導入検証（共同、第34回ゆきみらい研究発表会論文集、2023年2月）／5.ICU入室患者の退室1年後における就業状況を予測するモデル作成の試行（共同、第50回日本集中治療医学会学術集会、2023年3月）

＜学会座長就任状況＞雪氷研究大会（2022・札幌）（2022年10月、日本雪氷学会・日本雪工学会）／第38回寒地技術シンポジウム（2022年11月、北海道開発技術センター）

＜学会役員就任状況＞日本雪氷学会（北海道支部 理事）

＜学術集会運営＞雪氷研究大会（2022・札幌）（日本雪氷学会・日本雪工学会）

＜所属学会・研究会＞土木学会／日本雪氷学会／情報処理学会／日本看護科学学会

＜講演会・講習会活動＞雪氷研究大会（2022・札幌）「2021/22 札幌圏を襲った大雪を振りかえる」
「コネクティッドカーデータを活用した冬期路面評価」（2022年10月4日、日本雪氷学会・日本雪工学会）／DXゼミナールin札幌 Vol.3「データ活用のモデルケース」（2022年10月21日、さっぽろ産業振興財団）／市立旭丘札幌高等学校 出前授業「AIとまちづくり」（2022年12月10日・12日、市立旭丘札幌高等学校）

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 2022年度 第17号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 2023年12月31日

発 行 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <https://www.scu.ac.jp>